

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**



IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Masaki ICHIHARA
Title: REWARDING METHOD CORRESPONDING TO OBJECT SELECTION ON
WEB PAGE AND SERVER FOR USE WITH REWARDING METHOD
Appl. No.: To be assigned
Filing Date: April 2, 2001
Examiner: Unassigned
Art Unit: Unassigned

CLAIM FOR CONVENTION PRIORITY

Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application filed in the following foreign country is hereby requested, and the right of priority provided in 35 U.S.C. 119 is hereby claimed.

In support of this claim, filed herewith is a certified copy of said original foreign application:

- Japan Patent Application No. 2000-105346 filed April 6, 2000.

Respectfully submitted,

Date April 2, 2001

FOLEY & LARDNER
Washington Harbour
3000 K Street, N.W., Suite 500
Washington, D.C. 20007-5109
Telephone: (202) 672-5407
Facsimile: (202) 672-5399

By Phillip J. Artiola Reg. No. 38,819
for / David A. Blumenthal
Attorney for Applicant
Registration No. 26,257

ICHIHARA
40447-231

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

US
J1017 U.S. PTO
09/822274
04/02/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2000年 4月 6日

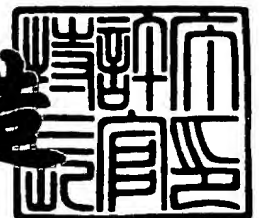
出 願 番 号
Application Number: 特願2000-105346

出 願 人
Applicant(s): 日本電気株式会社

2001年 3月 2日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3012457

【書類名】 特許願

【整理番号】 49240031

【提出日】 平成12年 4月 6日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

 【氏名】 市原 正貴

【特許出願人】

 【識別番号】 000004237

 【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100065385

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 山下 穰平

 【電話番号】 03-3431-1831

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 010700

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9001713

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法及びその方法を行うためのサーバ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 所定の複数の URL のウェブページの各々について各々に固有な所定の目的オブジェクトを設定する設定ステップと、

ユーザ端末の使用者が前記複数の URL のうちの 1 の URL で指定されるウェブページ上の前記目的オブジェクトを選択したことをサーバが検出する検出ステップと、

前記ユーザ端末の前記使用者が前記複数の URL のうちの 1 の URL で指定されるウェブページ上の前記目的オブジェクトを選択したことを前記サーバが検出したときに、前記使用者の識別子と選択された前記目的オブジェクトの識別子と当該目的オブジェクトが選択された事象とを関連付けたイベントログを記録する記録ステップと、

前記使用者について、前記イベントログが記録された前記目的オブジェクトの数が第 1 の所定の数を上回ったか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップの結果が真となったときに、前記使用者に特典を与えるための特典付与処理を行う特典付与ステップと、

を有することを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 2】 請求項 1 に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記使用者について、前記判定ステップの結果が真となったときに、前記特典付与処理を行う前に、前記ユーザ端末にクイズのウェブページを表示し、使用者がユーザ端末に入力した解答のうち正解である解答の数が第 2 の所定の数以上であるときに前記特典付与処理を行うことを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 3】 請求項 1 又は 2 に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記サーバが提供するウェブページにあるリンクオブジェクトが前記複数の所定の URL の各々に含まれるサーバ名を URL に含

むいずれかのウェブページとハイパーリンクしていることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 4】 請求項 3 に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記リンクオブジェクトはバナーであることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 5】 請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記複数の所定の URL に含まれるサーバ名は互いに異なっていることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 6】 請求項 5 に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記複数の所定の URL のうちのいずれかの URL に含まれるサーバ名を URL に含むいずれかのウェブページが、前記複数の所定の URL のうちの他のいずれかの URL に含まれるサーバ名を URL に含むいずれかのウェブページとハイパーリンクしていることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 7】 請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記検出ステップの前に、前記使用者の前記識別子を前記サーバから前記ユーザ端末に送信するステップと、前記ユーザ端末が前記使用者の前記識別子を記憶するステップを有し、前記ユーザ端末の使用者が前記複数の URL のうちの 1 の URL で指定されるウェブページ上の前記目的オブジェクトを選択したときに、前記ユーザ端末は前記ユーザ端末に記憶された前記使用者の前記識別子を前記サーバに送信することを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 8】 請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記検出ステップの前に、前記使用者の前記識別子を前記サーバから前記ユーザ端末に送信するステップと、前記ユーザ端末が前記使用者の前記識別子を表示するステップを有し、前記ユーザ端末の使用者が前記複数の URL のうちの 1 の URL で指定されるウェブページ上の前記目的オブジェクトを選択したときに、前記ユーザ端末は前記ユーザ端末に

前記使用者により入力された前記使用者の前記識別子を前記サーバに送信することを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 9】 請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記ユーザ端末は WWW ブラウザであることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 10】 請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記特典付与処理は特典品発送コンピュータ処理であることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 11】 請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記特典付与処理はインターネット接続料金割引コンピュータ処理であることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 12】 請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記所定の URL は広告主の WWW サーバ名をそのホスト名とすることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 13】 請求項 1 乃至 12 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記サーバは WWW サーバであることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 14】 請求項 13 に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記サーバはポータルサイトの WWW サーバであることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 15】 請求項 13 に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記サーバはプロバイダの WWW サーバであることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 16】 請求項 1 乃至 15 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記目的オブジェクトは、文

字列、図形、記号のいずれかであることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 1 7】 請求項 1 乃至 1 6 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記目的オブジェクトは広告であることを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 1 8】 請求項 1 乃至 1 7 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記イベントログの集計をとるステップを更に有することを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 1 9】 請求項 1 乃至 1 8 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記イベントログは前記サーバに記録することを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 2 0】 請求項 1 乃至 1 8 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記イベントログは前記ユーザ端末に記録することを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 2 1】 請求項 2 0 に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記ユーザ端末に記録するイベントログを暗号化するステップを更に有することを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 2 2】 請求項 1 乃至 2 1 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記検出ステップの前に、ユーザ情報を前記端末から前記サーバに送信するステップを更に有することを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 2 3】 請求項 1 乃至 2 1 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記特典付与ステップで、ユーザ情報を前記端末から前記サーバに送信することを特徴とするウェブページで

のオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 2 4】 請求項 1 乃至 2 3 のいずれか 1 項に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記複数の所定の URL を 1 つの所定の URL に変更したことを特徴とするウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法。

【請求項 2 5】 ユーザ端末の使用者が所定の複数の URL のうちの 1 の URL で指定されるウェブページ上の所定の目的オブジェクトを選択したときに、前記使用者の識別子と選択された前記目的オブジェクトの識別子と当該目的オブジェクトが選択された事象とを関連付けたイベントログを記録する記録手段と、

前記使用者について、前記イベントログが記録された前記目的オブジェクトの数が第 1 の所定の数を上回ったか否かを判定する第 1 の判定手段と、

前記第 1 の判定手段による判定の結果が真となったときに、前記使用者に特典を与えるための特典付与処理を行う特典付与手段と、

を備えることを特徴とするサーバ。

【請求項 2 6】 請求項 2 5 に記載のサーバにおいて、

前記使用者について、前記第 1 の判定手段による判定の結果が真となったときに、前記ユーザ端末にクイズのウェブページを前記ユーザ端末に送信する手段と

前記クイズに対する解答であって前記ユーザ端末より送られてきた解答のうち正解である解答の数が第 2 の所定の数以上であるか否かを判定する第 2 の判定手段と、を更に備え、

前記第 1 の判定手段による判定の結果が真となり且つ前記第 2 の判定手段による判定の結果が真となったときに前記特典付与手段は前記特典付与処理を行うことを特徴とするサーバ。

【請求項 2 7】 請求項 2 5 又は 2 6 に記載のサーバにおいて、当該サーバが提供するウェブページにあるリンクオブジェクトが前記複数の所定の URL の各々に含まれるサーバ名を URL に含むいずれかのウェブページとハイパーリンクしていることを特徴とするサーバ。

【請求項 2 8】 請求項 2 7 に記載のサーバにおいて、前記リンクオブジェ

クトはバナーであることを特徴とするサーバ。

【請求項 2 9】 請求項 2 5 乃至 2 8 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、前記記録手段が動作する前に、前記使用者の前記識別子を前記ユーザ端末に送信する手段を備えることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 0】 請求項 2 5 乃至 2 9 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、前記特典付与処理は特典品発送コンピュータ処理であることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 1】 請求項 2 5 乃至 2 9 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、前記特典付与処理はインターネット接続料金割引コンピュータ処理であることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 2】 請求項 2 5 乃至 3 1 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、当該サーバは WWW サーバであることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 3】 請求項 3 2 に記載のサーバにおいて、当該サーバはポータルサイトの WWW サーバであることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 4】 請求項 3 2 に記載のサーバにおいて、当該サーバはプロバイダの WWW サーバであることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 5】 請求項 2 5 乃至 3 4 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、前記目的オブジェクトは、文字列、図形、記号のいずれかであることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 6】 請求項 2 5 乃至 3 5 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、前記目的オブジェクトは広告であることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 7】 請求項 2 5 乃至 3 6 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、前記イベントログの集計をとる手段を更に備えることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 8】 請求項 2 5 乃至 3 7 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、前記イベントログを記録する記録媒体を更に備えることを特徴とするサーバ。

【請求項 3 9】 請求項 2 5 乃至 3 7 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、前記イベントログを前記ユーザ端末に送信する手段を更に備えることを特徴とするサーバ。

【請求項 4 0】 請求項 3 9 に記載のサーバにおいて、前記ユーザ端末に送信するイベントログを暗号化する手段を更に備えることを特徴とするサーバ。

【請求項 4 1】 請求項 2 5 乃至 4 0 のいずれか 1 項に記載のサーバにおいて、

前記使用者についてのユーザ情報を入力するためのユーザ情報入力ウェブページを前記ユーザ端末に送信する手段と、

前記ユーザ情報入力ウェブページに入力された前記ユーザ情報を前記ユーザ端末から受信する手段と、

受信した前記ユーザ情報を前記使用者の前記識別子と関連付けて記録する手段と、

を更に備えることを特徴とするサーバ。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、コンピュータを利用したウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法及びその方法を行うためのサーバに関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

インターネットが普及するに従い、ホームウェブページに広告を掲載することによる広告掲載主が広告収入を得るビジネスが盛んになってきた。たとえば、いわゆるポータルサイトのなかには、広告収入により経営が成り立っているものもある。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、広告を掲載したウェブページは、広告主が作成または広告会社に依頼して作成したバナーやマーク、絵などを掲載するだけである。これらのサイトでは、たまたま来訪した閲覧者が、偶然その広告に興味を持ち、消極的に広告主のサイトを訪れてくれることを期待しているだけである。

【 0 0 0 4 】

このようなインターネット上の広告方法では、広告効果が極めて貧弱であり、広告主の期待に沿うことができない。また、この広告方法では広告主は高いコストを払って、広告サイトに掲載するための、魅力的なバナー広告を作成する必要があった。

【 0 0 0 5 】

さらに閲覧者にとっては、広告のみを載せているサイトを来訪しても何の楽しみもなくメリットも少ないので、広告主にとっては、広告サイトの命でも有るアクセス数を増やすことが難しかった。

【 0 0 0 6 】

本発明は、ウェブページ上での広告の効果をあげるための、ウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法及びその方法を行うためのサーバを提供することを目的とする。

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、所定の複数のURLのウェブページの各々について各々に固有な所定の目的オブジェクトを設定する設定ステップと、ユーザ端末の使用者が前記複数のURLのうちの1のURLで指定されるウェブページ上の前記目的オブジェクトを選択したことをサーバが検出する検出ステップと、前記ユーザ端末の前記使用者が前記複数のURLのうちの1のURLで指定されるウェブページ上の前記目的オブジェクトを選択したことを前記サーバが検出したときに、前記使用者の識別子と選択された前記目的オブジェクトの識別子と当該目的オブジェクトが選択された事象とを関連付けたイベントログを記録する記録ステップと、前記使用者について、前記イベントログが記録された前記目的オブジェクトの数が第1の所定の数を上回ったか否かを判定する判定ステップと、前記判定ステップの結果が真となったときに、前記使用者に特典を与えるための特典付与処理を行う特典付与ステップと、を有することを特徴とする。

【 0 0 0 8 】

また、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は

、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記使用者について、前記判定ステップの結果が真となったときに、前記特典付与処理を行う前に、前記ユーザ端末にクイズのウェブページを表示し、使用者がユーザ端末に入力した解答のうち正解である解答の数が第2の所定の数以上であるときに前記特典付与処理を行うことを特徴とする。

【 0 0 0 9 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記サーバが提供するウェブページにあるリンクオブジェクトが前記複数の所定のURLの各々に含まれるサーバ名をURLに含むいずれかのウェブページとハイパーリンクしていることを特徴とする。

【 0 0 1 0 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記リンクオブジェクトはバナーであることを特徴とする。

【 0 0 1 1 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記複数の所定のURLに含まれるサーバ名は互いに異なっていることを特徴とする。

【 0 0 1 2 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記複数の所定のURLのうちのいずれかのURLに含まれるサーバ名をURLに含むいずれかのウェブページが、前記複数の所定のURLのうちの他のいずれかのURLに含まれるサーバ名をURLに含むいずれかのウェブページとハイパーリンクしていることを特徴とする。

【 0 0 1 3 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は

、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記検出ステップの前に、前記使用者の前記識別子を前記サーバから前記ユーザ端末に送信するステップと、前記ユーザ端末が前記使用者の前記識別子を記憶するステップを有し、前記ユーザ端末の使用者が前記複数のURLのうちの1のURLで指定されるウェブページ上の前記目的オブジェクトを選択したときに、前記ユーザ端末は前記ユーザ端末に記憶された前記使用者の前記識別子を前記サーバに送信することを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記検出ステップの前に、前記使用者の前記識別子を前記サーバから前記ユーザ端末に送信するステップと、前記ユーザ端末が前記使用者の前記識別子を表示するステップを有し、前記ユーザ端末の使用者が前記複数のURLのうちの1のURLで指定されるウェブページ上の前記目的オブジェクトを選択したときに、前記ユーザ端末は前記ユーザ端末に前記使用者により入力された前記使用者の前記識別子を前記サーバに送信することを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記ユーザ端末はWWWブラウザであることを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記特典付与処理は特典品発送コンピュータ処理であることを特徴とする。

【 0 0 1 7 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記特典付与処理はインターネット接続料金割引コンピュータ処理であることを特徴とする。

【 0 0 1 8 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記所定のURLは広告主のWWWサーバ名をそのホスト名とすることを特徴とする。

【 0 0 1 9 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記サーバはWWWサーバであることを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記サーバはポータルサイトのWWWサーバであることを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記サーバはプロバイダのWWWサーバであることを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記目的オブジェクトは、文字列、図形、記号のいずれかであることを特徴とする。

【 0 0 2 3 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記目的オブジェクトは広告であることを特徴とする。

【 0 0 2 4 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記イベントログの集計をとるステップを更に有することを特徴とする。

【 0 0 2 5 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記イベントログは前記サーバに記録することを特徴とする。

【 0 0 2 6 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記イベントログは前記ユーザ端末に記録することを特徴とする。

【 0 0 2 7 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記ユーザ端末に記録するイベントログを暗号化するステップを更に有することを特徴とする。

【 0 0 2 8 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記検出ステップの前に、ユーザ情報を前記端末から前記サーバに送信するステップを更に有することを特徴とする。

【 0 0 2 9 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記に記載のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記特典付与ステップで、ユーザ情報を前記端末から前記サーバに送信することを特徴とする。

【 0 0 3 0 】

更に、本発明によるウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法は、上記のウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法において、前記複数の所定のURLを1つの所定のURLに変更したことを特徴とする。

【 0 0 3 1 】

本発明によるサーバは、ユーザ端末の使用者が所定の複数のURLのうちの1

のURLで指定されるウェブページ上の所定の目的オブジェクトを選択したときに、前記使用者の識別子と選択された前記目的オブジェクトの識別子と当該目的オブジェクトが選択された事象とを関連付けたイベントログを記録する記録手段と、前記使用者について、前記イベントログが記録された前記目的オブジェクトの数が第1の所定の数を上回ったか否かを判定する第1の判定手段と、前記第1の判定手段による判定の結果が真となったときに、前記使用者に特典を与えるための特典付与処理を行う特典付与手段と、を備えることを特徴とする。

【 0 0 3 2 】

また、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記使用者について、前記第1の判定手段による判定の結果が真となったときに、前記ユーザ端末にクイズのウェブページを前記ユーザ端末に送信する手段と、前記クイズに対する解答であって前記ユーザ端末より送られてきた解答のうち正解である解答の数が第2の所定の数以上であるか否かを判定する第2の判定手段と、を更に備え、前記第1の判定手段による判定の結果が真となり且つ前記第2の判定手段による判定の結果が真となったときに前記特典付与手段は前記特典付与処理を行うことを特徴とする。

【 0 0 3 3 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、当該サーバが提供するウェブページにあるリンクオブジェクトが前記複数の所定のURLの各々に含まれるサーバ名をURLに含むいずれかのウェブページとハイパーリンクしていることを特徴とする。

【 0 0 3 4 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記リンクオブジェクトはバナーであることを特徴とする。

【 0 0 3 5 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記記録手段が動作する前に、前記使用者の前記識別子を前記ユーザ端末に送信する手段を備えることを特徴とする。

【 0 0 3 6 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記特典付与処理は特典品発送コンピュータ処理であることを特徴とする。

【 0 0 3 7 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記特典付与処理はインターネット接続料金割引コンピュータ処理であることを特徴とする。

【 0 0 3 8 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、当該サーバはWWWサーバであることを特徴とする。

【 0 0 3 9 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、当該サーバはポータルサイトのWWWサーバであることを特徴とする。

【 0 0 4 0 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、当該サーバはプロバイダのWWWサーバであることを特徴とする。

【 0 0 4 1 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記目的オブジェクトは、文字列、図形、記号のいずれかであることを特徴とする。

【 0 0 4 2 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記目的オブジェクトは広告であることを特徴とする。

【 0 0 4 3 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記イベントログの集計をとる手段を更に備えることを特徴とする。

【 0 0 4 4 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記イベントログを記録する記録媒体を更に備えることを特徴とする。

【 0 0 4 5 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記イベントログを前記ユーザ端末に送信する手段を更に備えることを特徴とする。

【 0 0 4 6 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記ユーザ端末に送信するイベントログを暗号化する手段を更に備えることを特徴とする。

【 0 0 4 7 】

更に、本発明によるサーバは、上記のサーバにおいて、前記使用者についてのユーザ情報を入力するためのユーザ情報入力ウェブページを前記ユーザ端末に送信する手段と、前記ユーザ情報入力ウェブページに入力された前記ユーザ情報を前記ユーザ端末から受信する手段と、受信した前記ユーザ情報を前記使用者の前記識別子と関連付けて記録する手段と、を更に備えることを特徴とする。

【 0 0 4 8 】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施形態について詳細に説明する。

【 0 0 4 9 】

〔実施形態 1〕

図 1 は、本発明の実施形態 1 によるインターネットとそれに接続される装置を示す概念図である。

【 0 0 5 0 】

図 1 を参照すると、インターネット 1 0 1 には、ポータルサイトの WWW サーバであるポータル WWW サーバ 1 0 1、プロバイダの WWW サーバであるプロバイダ WWW サーバ 1 0 3、広告主 A の WWW サーバ 1 0 4、広告主 B の WWW サーバ 1 0 5、広告主 C の WWW サーバ 1 0 6、広告主 D の WWW サーバ 1 0 7、WWW ブラウザ 1 0 8 が接続されている。

【 0 0 5 1 】

図 2 を参照すると、ポータル WWW サーバ 1 0 2 のホームページであるポータルウェブページ 2 0 1 は、広告バナー 2 0 1 a、広告バナー 2 0 1 b、広告バナー 2 0 1 c、広告バナー 2 0 1 d、キーワード文字列 2 0 1 e、キーワード文字列 2 0 1 f、キーワード文字列 2 0 1 g、キーワード文字列 2 0 1 h、「ユーザ登録」という文字列 2 0 1 i を有する。なお、広告バナーの代わりに、広告効果は薄れるが、文字列、記号等を使用してもよい。本発明では、広告バナー

、それに代わって使用される文字列、記号等をリンクオブジェクトという。

【0052】

広告バナー201aには、広告主AのWWWサーバ104のホームページ301（図3）へのハイパーリンクが張られており、広告バナー201bには、広告主BのWWWサーバ105のホームページ401（図4）へのハイパーリンクが張られており、広告バナー201cには、広告主CのWWWサーバ106のホームページ501（図5）へのハイパーリンクが張られており、広告バナー201dには、広告主DのWWWサーバ104のホームページ601（図6）へのハイパーリンクが張られている。また、文字列201iには、ポータルWWWサーバ102内に蓄積されているウェブページの1つであるユーザ登録用ウェブページ801（図8）へのハイパーリンクが張られている。

【0053】

キーワード文字列201eは、広告主AのWWWサーバ内に蓄積されているウェブページ（ホームページを含む）のうちの1つ又は複数のウェブページも有する。キーワード文字列201fは、広告主BのWWWサーバ内に蓄積されているウェブページ（ホームページを含む）のうちの1つ又は複数のウェブページも有する。キーワード文字列201gは、広告主CのWWWサーバ内に蓄積されているウェブページ（ホームページを含む）のうちの1つ又は複数のウェブページも有する。キーワード文字列201hは、広告主DのWWWサーバ内に蓄積されているウェブページ（ホームページを含む）のうちの1つ又は複数のウェブページも有する。

【0054】

図3を参照すると、広告主AのWWWサーバ104内には、例として、4つのウェブページのHTML文書301～304が蓄積されている。これらの4つのウェブページ301～304は相互にハイパーリンクにより結合され、ホームページ301は、ポータルウェブページ201の広告バナー201aとハイパーリンクにより結合されている。第4ウェブページ304は、キーワードである「安くてうまい」201eと同一のキーワード（以下「キーワードA」という。）304aを有する。従って、ポータルウェブページ201からハイパーリン

クを経てキーワードA 304aに到達することができる。

【0055】

図4を参照すると、広告主BのWWWサーバ内105には、例として、4つのウェブページのHTML文書401～404が蓄積されている。これらの4つのウェブページ401～404は相互にハイパーリンクにより結合され、ホームウェブページ401は、ポータルウェブページ201の広告バナー201bとハイパーリンクにより結合されている。第3ウェブページ403は、キーワードである「ビジネスマン必携」201fと同一のキーワード（以下「キーワードB」という。）403aを有する。従って、ポータルウェブページ201からハイパーリンクを経てキーワードB 403aに到達することができる。

【0056】

図5を参照すると、広告主CのWWWサーバ内106には、例として、4つのウェブページのHTML文書501～504が蓄積されている。これらの4つのウェブページ501～504は相互にハイパーリンクにより結合され、ホームウェブページ501は、ポータルウェブページ201の広告バナー201cとハイパーリンクにより結合されている。第3ウェブページ503は、キーワードである「小型軽量」201gと同一のキーワード（以下「キーワードC」という。）503aを有する。従って、ポータルウェブページ201からハイパーリンクを経てキーワードC 503aに到達することができる。

【0057】

図6を参照すると、広告主DのWWWサーバ内107には、例として、4つのウェブページのHTML文書601～604が蓄積されている。これらの4つのウェブページ601～604は相互にハイパーリンクにより結合され、ホームウェブページ601は、ポータルウェブページ201の広告バナー201dとハイパーリンクにより結合されている。第2ウェブページ602は、キーワードである「冬物一掃セール」201hと同一のキーワード（以下「キーワードD」という。）602aを有する。従って、ポータルウェブページ201からハイパーリンクを経てキーワードD 602aに到達することができる。

【0058】

WWWブラウザ108を利用するユーザが、WWWブラウザ108上で以下の操作を行うことによりユーザは希望の特典を得ることができる。すなわち、ユーザ登録用ウェブページ801により自らのユーザ情報をポータルWWWサーバ102に登録する。次に、キーワード304a、403a、503a、602aのうちのユーザによりクリックされたキーワードの数が全数又は部分数である所定数になるまでハイパーリンクをたどりながらキーワード304a、403a、503a、602aを任意の順序でユーザはクリックする。その後、WWWブラウザ108にクイズウェブページ1501（図15）が表示されたならば、クイズウェブページ1501にあるクイズに答える。クイズの正解数が全数又は部分数である所定数に達したときに表示される特典選択ウェブページ1701（図17）で希望する特典を選択する。

【0059】

次に、上記のユーザサイドの操作を実現するためのインターネット101に接続された装置群の動作について説明する。

【0060】

図7を参照すると、まず、ユーザによるポータルウェブページのURL入力又はハイパーリンクによりWWWブラウザ108にポータルウェブページ201を表示する（ステップ701）。ユーザ登録用ウェブページ801へのハイパーリンクのための文字「ユーザ登録」201iがユーザによりクリックされたならば（ステップ702）、WWWブラウザ108はユーザ登録用ウェブページ801の要求をポータルWWWサーバ102に送信する（ステップ703）。ポータルWWWサーバ102は、ユーザ登録用ウェブページ801の要求を受信したならば、ユーザ登録用ウェブページ801をWWWブラウザ108に送信する（ステップ704）。

【0061】

ユーザ登録用ウェブページ801はユーザ登録用フォーム801aを有している。ユーザ登録用フォーム801aは、名前を入力するためのテキストボックス801b、e-mailアドレスを入力するためのテキストボックス801c、住所を入力するためのテキストボックス801d、電話番号を入力するためのテ

キストボックス801e、テキストボックスに入力された文字を消去するためのリセットボタン801f、フォーム801aをフォーム801aに付加されたフォーム情報であるユーザ情報と共にポータルWWWサーバ102に送信するための送信ボタン801gを有する。また、図示しないが、ユーザ登録用フォーム801aにはユーザ登録フォーム801aに入力されたユーザ情報を処理するユーザ情報処理プログラム（CGI、ジャバ・サーブレット等）などの指定がある。

【0062】

次に、ユーザが名前、e-mailアドレス、住所、電話番号といったユーザ情報をフォーム登録用フォーム801aに入力し（ステップ705）、送信ボタン801gをユーザがクリックすると（ステップ706）、WWWブラウザ108はユーザ登録用フォーム801aをそれに付加されたユーザ情報と共にポータルWWWサーバ102に送信する。ポータルWWWサーバ102では、ユーザ登録用フォーム801aを受信すると、ユーザ情報処理プログラムがユーザ登録用フォーム801aにあるユーザ情報を使用した処理を開始する。ユーザ情報処理プログラムは、まず、ユーザID（例えば、「12345」）を生成し（ステップ708）、ユーザIDとユーザ情報を関連づけて（ステップ709）、ユーザIDとユーザ情報をデータベース102a（図1）に登録し（ステップ710）、登録通知用ウェブページ901をユーザID及びドメイン名のクッキーと共にWWWブラウザ108に送信する（ステップ711）。

【0063】

データベース102aの1レコードは図21に示すように、ユーザIDフィールド21a、名前フィールド21b、e-mailアドレスフィールド21c、住所フィールド21d、電話番号フィールド21e、キーワードAクリック日時フィールド21f、キーワードBクリック日時フィールド21g、キーワードCクリック日時フィールド21h、キーワードDクリック日時フィールド21iを有する。ユーザIDフィールド21aには、ステップS708で生成されたユーザIDが記録され、名前フィールド21b、e-mailアドレスフィールド21c、住所フィールド21d、電話番号フィールド21eにはユーザ登録用フォーム801aに含まれていたユーザ情報が記録される。キーワードAクリック日

時フィールド 2 1 f、キーワード B クリック日時フィールド 2 1 g、キーワード C クリック日時フィールド 2 1 h、キーワード D クリック日時フィールド 2 1 i には、いずれのキーワードもユーザによりクリックされていないので、無効な日時（例えば、0 0 0 0 年 0 0 月 0 0 日、0 0 時 0 0 分）が記録される。

【 0 0 6 4 】

ステップ 7 1 1 で送信されるクッキーのユーザ ID の内容はステップ 7 0 8 で生成されたユーザ ID（例えば「12345」）であり、そのドメインは、ポータル WWW サーバ 1 0 2 のドメイン名（例えば、「www.potal-a.co.jp」）である。これらの例を図 1 0（a）に示す。

【 0 0 6 5 】

図 9 を参照すると、登録用通知ウェブページ 9 0 1 は、ユーザ情報を表示する文字列 9 0 1 a、ポータルウェブページ 2 0 1 へのハイパーリンクが張られた文字列 9 0 1 b 等を有する。

【 0 0 6 6 】

WWW ブラウザ 1 0 8 は、登録用通知ウェブページ 9 0 1 とそれに付随するクッキーを受信すると、受信したクッキーの内容を、例えば、図 1 0 に示すようなフォーマットで WWW ブラウザのハードディスク等の記録媒体（不図示）に登録する（ステップ 7 1 2）。

【 0 0 6 7 】

次に、広告主の WWW サーバに蓄積されているウェブページに記述されているキーワードがユーザによりクリックされる場合の動作例について説明する。

【 0 0 6 8 】

まず、最後でないキーワードが広告主 WWW サーバにより提供されるウェブページから検索される場合の動作について説明する。

【 0 0 6 9 】

図 1 1 を参照すると、WWW ブラウザ 1 0 8 がポータルウェブページ 2 0 1 を表示しているときに（ステップ 1 1 0 1）、広告バナー 2 0 1 a がユーザによりクリックされると（ステップ 1 1 0 2）、WWW ブラウザ 1 0 8 は、広告主 A のホームウェブページ 3 0 1 の要求を広告主 A の WWW サーバ 1 0 4 に送信する（

ステップ1103)。広告主AのWWWサーバ104は、ホームウェブページ301の要求を受信すると、ホームウェブページ301をWWWブラウザ108に送信する(ステップ1104)。

【0070】

次に、WWWブラウザ108がホームウェブページ301を表示しているときに、広告主Aの第2ウェブページ302へのハイパーリンク(不図示)がユーザによりクリックされると(ステップ1105)、WWWブラウザ108は、ウェブページ302の要求を広告主AのWWWサーバ104に送信する(ステップ1106)。広告主AのWWWサーバ104は、ウェブページ302の要求を受信すると、ウェブページ302をWWWブラウザ108に送信する(ステップ1107)。

【0071】

次に、WWWブラウザ108が広告主Aのいずれかのウェブページを表示しているときに、広告主Aの第 n_A ウェブページ304へのハイパーリンク(不図示)がユーザによりクリックされると(ステップ1108)、WWWブラウザ108は、ウェブページ304の要求を広告主AのWWWサーバ104に送信する(ステップ1109)。広告主AのWWWサーバ104は、ウェブページ304の要求を受信すると、ウェブページ304をWWWブラウザ108に送信する(ステップ1110)。

【0072】

次に、WWWブラウザ108がウェブページ304を表示しているときに、キーワードA304aがユーザによりクリックされると(ステップ1111)、WWWブラウザ108は、キーワードAクリック処理の要求とユーザIDのクッキーをポータルWWWサーバ102に送信する(ステップ1112)。

【0073】

ポータルWWWサーバ102は、キーワードAクリック処理1113の要求を受けるとキーワードAクリック処理1113を開始する。ポータルWWWサーバ102は、キーワードAクリック処理1113では、キーワードAクリック処理の要求と共にクッキーとして送られてきたユーザIDと同一のユーザIDを有す

るレコードをデータベース 1 0 2 a から検索し、ポータル WWW サーバ 1 0 2 のシステムクロックより現在の日時を取得し、取得した日時を検索したレコードのキーワード A クリック日時フィールド 2 1 f に書き込む。この書き込みの動作をイベントログの記録という。書き込まれた後の当該レコードのデータ例を図 2 2 に示す。次に、ポータル WWW サーバ 1 0 2 は、キーワード A クリック処理 1 1 1 3 で、キーワード A クリック日時 2 1 f ~ キーワード D クリック日時 2 1 i を読み込んで、読み込まれた日時のうち有効な日時であって現在の日時から所定期間以上の過去を示していないもの（有効期間（例えば 1 月）内のもの）の数を数え、その数を取得ポイントとし、クイズに進むための所定の目標ポイントと取得ポイントの差である不足ポイントを計算する。

【 0 0 7 4 】

この例では、取得ポイントはまだ目標ポイントに達していないとする。

【 0 0 7 5 】

ポータル WWW サーバ 1 0 2 は、キーワード A クリック処理を終了すると、キーワード A クリック処理完了通知ウェブページ 1 2 0 1（図 1 2）を WWW ブラウザ 1 0 8 に送信する（ステップ 1 1 1 4）。

【 0 0 7 6 】

図 1 2 を参照すると、キーワード A クリック処理完了通知ウェブページ 1 2 0 1 は、取得ポイントと不足ポイントの通知を示す文字列 1 2 0 1 a とポータルウェブページ 2 0 1 へのハイパーリンクが張られた文字列 1 2 0 1 b を有する。

【 0 0 7 7 】

WWW ブラウザ 1 0 8 がキーワード A クリック処理完了通知ウェブページ 1 2 0 1 を表示しているときに文字列 1 2 0 1 b がユーザによりクリックされると（ステップ 1 1 1 5）、WWW ブラウザ 1 0 8 は、ポータルウェブページ 2 0 1 の要求をポータル WWW サーバ 1 0 2 に送信する（ステップ 1 1 1 6）。

【 0 0 7 8 】

ポータル WWW サーバ 1 0 2 は、ポータルウェブページ 2 0 1 の要求を受信すると、ポータルウェブページ 2 0 1 を WWW ブラウザ 1 0 8 に送信する（ステップ 1 1 1 7）。

【0079】

次に、最後のキーワードが広告主WWWサーバにより提供されるウェブページから検索される場合の動作について説明する。

【0080】

最後のキーワードが広告主CのWWWサーバ106により提供されるウェブページから検索されるとする。この場合、最後のキーワードが広告主CのWWWサーバ106により提供されるウェブページから検索される直前においては、データベース102aの当該ユーザのレコードの各フィールドのデータは図23に示すようになっている。すなわち、キーワードA304aがユーザによりクリックされた日時として2000年3月1日の21時30分が記録され、キーワードB403aがユーザによりクリックされた日時として2000年3月1日の21時36分が記録され、キーワードD602aがユーザによりクリックされた日時として2000年3月1日の21時41分が記録されている。キーワードC503aはまだユーザによりクリックされていないので、キーワードCクリック日時フィールドには無効データが記録されている。

【0081】

図13を参照すると、WWWブラウザ108がポータルウェブページ201を表示しているときに（ステップ1301）、広告バナー201cがユーザによりクリックされると（ステップ1302）、WWWブラウザ108は、広告主Cのホームウェブページ501の要求を広告主CのWWWサーバ106に送信する（ステップ1303）。広告主CのWWWサーバ106は、ホームウェブページ501の要求を受信すると、ホームウェブページ501をWWWブラウザ108に送信する（ステップ1304）。

【0082】

次に、WWWブラウザ108がホームウェブページ501を表示しているときに、広告主Cの第2ウェブページ502へのハイパーリンク（不図示）がユーザによりクリックされると（ステップ1305）、WWWブラウザ108は、ウェブページ502の要求を広告主CのWWWサーバ106に送信する（ステップ1306）。広告主CのWWWサーバ106は、ウェブページ502の要求を受信

すると、ウェブページ502をWWWブラウザ108に送信する（ステップ1307）。

【0083】

次に、WWWブラウザ108が広告主Cのいずれかのウェブページを表示しているときに、広告主Cの第 n_C ウェブページ503へのハイパーリンク（不図示）がユーザによりクリックされると（ステップ1308）、WWWブラウザ108は、ウェブページ503の要求を広告主CのWWWサーバ106に送信する（ステップ1309）。広告主CのWWWサーバ106は、ウェブページ503の要求を受信すると、ウェブページ503をWWWブラウザ108に送信する（ステップ1310）。

【0084】

次に、WWWブラウザ108がウェブページ503を表示しているときに、キーワードC503aがユーザによりクリックされると（ステップ1311）、WWWブラウザ108は、キーワードCクリック処理の要求とユーザIDのクッキーをポータルWWWサーバ102に送信する（ステップ1312）。

【0085】

ポータルWWWサーバ102は、キーワードCクリック処理の要求を受けるとキーワードCクリック処理1113を開始する。なお、キーワードC503aがキーワードA304a、キーワードB403a、キーワードC503a、キーワードD602aのうち有効期間内において最後にユーザによりクリックされない場合（この例とは異なる場合）には、キーワードCクリック処理1113はキーワードAクリック処理1113と同一である。

【0086】

ポータルWWWサーバ102は、キーワードCクリック処理1313では、キーワードCクリック処理の要求と共にクッキーとして送られてきたユーザIDと同一のユーザIDを有するレコードをデータベース102aから検索し、ポータルWWWサーバ102のシステムクロックより現在の日時を取得し、取得した日時を検索したレコードのキーワードCクリック日時フィールド21hに書き込む。書き込まれた後の当該レコードのデータ例を図24に示す。次に、ポータルW

WWサーバ102は、キーワードCクリック処理1313で、キーワードAクリック日時21f～キーワードDクリック日時21iを読み込んで、読み込まれた日時のうち有効な日時であって現在の日時から所定期間以上の過去を示していないものの数を数え、その数を取得ポイントとし、クイズに進むための所定の目標ポイントと取得ポイントの差である不足ポイントを計算する。

【0087】

この例では、この時点で取得ポイントが目標ポイントに達するとする。

【0088】

ポータルWWWサーバ102は、キーワードCクリック処理1313を終了すると、全キーワードクリック処理完了通知ウェブページ1401（図14）をWWWブラウザ108に送信する（ステップ1314）。

【0089】

図14を参照すると、全キーワードクリック処理完了通知ウェブページ1401は、取得ポイントが目標ポイントに達したことと、クイズに進めることを示す旨の通知を示す文字列1401aとクイズウェブページ1501へのハイパーリンクが張られた文字列1401bを有する。

【0090】

WWWブラウザ108が全キーワードクリック処理完了通知ウェブページ1401を表示しているときに文字列1401bがユーザによりクリックされると（ステップ1315）、WWWブラウザ108は、CGIやジャバ・サーブレット等によるクイズ出題処理の要求とユーザIDのクッキーをポータルWWWサーバ102に送信する（ステップ1316）。

【0091】

ポータルWWWサーバ102は、クイズ出題処理の要求を受信すると、クッキーとして送られてきたユーザIDを確認し（ステップ1317）、クッキーとして送られてきたユーザIDと同一のユーザIDを有するレコードをデータベース102aから探し、そのレコードに記録されているキーワードAクリック日時21f～キーワードDクリック日時21iを調べることによりポイントが所定ポイント以上であるか否かを確認し（ステップ1318）、その確認結果が肯定的で

ある場合に、クイズウェブページ1501をWWWブラウザ108に送信する（ステップ1319）。

【0092】

図15を参照すると、クイズウェブページ1501は、クイズフォーム1501aを有し、クイズフォーム1501aは、キーワードA304aについての質問（質問A）と質問Aに対する択一の解答のグループ1501b、キーワードB403aについての質問（質問B）と質問Bに対する択一の解答のグループ1501c、キーワードC503aについての質問（質問C）と質問Cに対する択一の解答のグループ1501d、キーワードD602aについての質問（質問D）と質問Dに対する択一の解答のグループ1501e、隠蔽してフォーム1501aに埋め込まれているユーザID1501f、解答用のラジオボタンを全てクリアするためのリセットボタン1501g、解答内容、ユーザIDより成るフォーム情報を含んだクイズフォーム1501aをポータルWWWサーバ102に送信するための送信ボタン1501hを有する。

【0093】

各キーワードについての質問の内容は、例えば、広告効果を調べるための簡単な内容とする。例えば、質問の内容を「新しい、安くて美味しいエクストラドライを発売したのはどの会社か？」として、解答は、例えば、「A. ABC醸造所、B. DEF出版、C. MEC」としたり、「A. ABC醸造所、B. HIJ醸造所、C. PQR醸造所」とする。

【0094】

次に、クイズウェブページ1501がWWWブラウザ108に送信されてからの動作について説明する。

【0095】

まず、ユーザによる解答のうちの正解数が所定数以上の場合の動作について説明する。

【0096】

図16を参照すると、クイズウェブページ1501がポータルWWWサーバ102からWWWブラウザ108に送信され（ステップ1319）、WWWブラウ

ザ108がクイズウェブページ1501を表示しているときに、ユーザにより解答が選択され（ステップ1601）、送信ボタン1501hがユーザによりクリックされると、WWWブラウザ108は、解答内容、ユーザIDより成るフォーム情報を含んだクイズフォーム1501aをポータルWWWサーバ102に送信する。

【0097】

ポータルWWWサーバ102は、クイズフォーム1501aを受信すると、クイズフォーム1501aに付随したフォーム情報中のユーザIDを確認し（ステップ1604）、データベース102aのレコードのうちクイズフォーム1501aに付随したフォーム情報中のユーザIDと同一のユーザIDを有するレコードのキーワードAクリック日時21f～キーワードDクリック日時21iを調べることによりポイントを確認し（ステップ1605）、クイズフォーム1501aの選択されている解答を調べることで正解数を確認し（ステップ1606）、ポイントが所定数以上であり且つ正解数が所定数以上であるか否かを判定する（ステップ1607）。ステップ1607での判定結果が肯定的であった場合には、ポータルWWWサーバ102は、特典選択ウェブページ1701（図17）をWWWブラウザ108に送信する（ステップ1608）。

【0098】

なお、ポイント確認処理（ステップ1605）を行う代わりに、フラグ操作、データベース利用などによりポイント確認処理（ステップ1318）の結果を用いてもよい。データベース利用をする場合は、図25に示すように、データベース102aにポイント確認日時フィールド21jを設定し、ステップ1318のポイント確認処理において、ポイントが所定ポイントに達していることが確認された時点で、そのときの日時をポイント確認日時フィールド21jに記録しておき、ステップ1605の時点と同じ時点で、ポイント確認日時フィールド21jに記録されている日時を確認する。ポイント確認日時フィールド21jに記録されている日時が無効であったり、所定期間以上過去の日時である場合には、ポイントが所定ポイントに達していないと判定し、そうでなければポイントが所定ポイントに達していると判定する。

【0099】

図17を参照すると、特典選択ウェブページ1701は、正解数が所定数以上に達した旨を知らせる文字列1701aと特典選択フォーム1701bを有する。特典選択フォーム1701bは、ユーザが特典を選択するためのラジオボタングループ1701c、隠蔽されて埋め込まれたユーザID1701d、全てのラジオボタンの選択を解除するためのリセットボタン1701e、特典選択フォーム1701bをユーザIDと選択されたラジオボタンのIDより成るフォーム情報と共に送信するための送信ボタン1701fを有する。

【0100】

図16に戻ると、WWWブラウザ108が特典選択ウェブページ1701を受信してからそれを表示しているときに、ユーザが特典を選択し（ステップ1609）、送信ボタン1701fをユーザがクリックすると（ステップ1610）、WWWブラウザ108は選択されたラジオボタンのIDとユーザIDより成るフォーム情報を有する特典選択フォーム1701bをポータルWWWサーバ102に送信する（ステップ1611）。

【0101】

ポータルWWWサーバ102は、特典選択フォーム1701bを受信すると、特典選択フォーム1701bに付随してきたフォーム情報中のユーザIDを確認し（ステップ1612）、データベース102aのレコードのうち特典選択フォーム1701bに付随してきたフォーム情報中のユーザIDと同一のユーザIDを有するレコードのキーワードAクリック日時21f～キーワードDクリック日時21iを調べることによりポイントを確認し（ステップ1613）、フォーム1501aの選択されている解答を調べることにより正解数を確認し（ステップ1615）、ポイントが所定数以上であり且つ正解数が所定数以上であるか否かを判定する（ステップ1616）。ステップ1616での判定結果が肯定的であった場合には、ポータルWWWサーバ102は、特典付与処理を行い（ステップ1617）、特典通知ウェブページ1801（図18）をWWWブラウザ108に送信する（ステップ1618）。

【0102】

ポータルWWWサーバ102は、特典付与処理（ステップ1617）では、ユーザIDにフォーム1701bのフォーム情報より得られる選択された特典の内容を関連づけて、双方をデータベース102bに記録する。データベース102bの各レコードは図27に示すようにユーザIDフィールド27aと特典フィールド27bを有する。また、ポータルWWWサーバ102は、特典付与処理（ステップ1617）では、データベース102a、102bを利用して、郵送宛名ラベル（宛名、宛先及び特典品名を記載）の作成等の特典品のコンピュータ処理による発送準備、インターネット接続料金データベース（不図示）のコンピュータ処理による操作、重複特典付与防止の為の処理等を行う。

【0103】

接続料金データベースがプロバイダWWWサーバ103にある場合には、必要に応じて、ユーザID、ユーザ情報、特典内容などの情報がポータルWWWサーバ102からプロバイダWWWサーバ103に送信される。

【0104】

また、プロバイダとポータルWWWサーバが提携しているか、または、一体である場合には、ユーザIDをプロバイダにおけるユーザの会員IDとしてもよい。

【0105】

なお、ポイント確認処理（ステップ1613）を行う代わりに、フラグ操作、データベース利用などによりポイント確認処理（ステップ1318）の結果を用いてもよい。データベース利用をする場合は、図25に示すように、データベース102aにポイント確認日時フィールド21jを設定し、ステップ1318のポイント確認処理において、ポイントが所定ポイントに達していることが確認された時点で、そのときの日時をポイント確認日時フィールド21jに記録しておき、ステップ1613の時点と同じ時点で、ポイント確認日時フィールド21jに記録されている日時を確認する。ポイント確認日時フィールド21jに記録されている日時が無効であったり、所定期間以上過去の日時である場合には、ポイントが所定ポイントに達していないと判定し、そうでなければポイントが所定ポイントに達していると判定する。

【0106】

また、正解数確認処理（ステップ1614）を行う代わりに、フラグ操作、データベース利用などにより正解数確認処理（ステップ1606）の結果を用いてもよい。データベース利用をする場合は、図26に示すように、データベース102aに正解数確認日時フィールド21kを設定し、ステップ1606の正解数確認処理において、正解数が所定数に達していることが確認された時点で、そのときの日時を正解数確認日時フィールド21kに記録しておき、ステップ1614の時点と同じ時点で、正解数確認日時フィールド21kに記録されている日時を確認する。ポイント確認日時フィールド21jに記録されている日時が無効であったり、所定期間以上過去の日時である場合には、正解数が所定数に達していないと判定し、そうでなければ正解数が所定数に達していると判定する。

【0107】

次に、ユーザによる解答のうちの正解数が所定数に達しない場合の動作について説明する。

【0108】

図19のステップ1319、1601～1607は、図16のステップ1319、1601～1607と同一であるのでその説明を省略する。

【0109】

ステップ1607での判定結果が否定的であった場合には、ポータルWWWサーバ102は、特典不付与通知ウェブページ2001（図20）をWWWブラウザ108に送信する（ステップ1901）。

【0110】

図20を参照すると、特典不付与通知ウェブページ2001は、特典を付与できない旨を示す文字列2001aと、ポータルウェブページ201へのハイパーリンクが張られた文字列2001bを有する。

【0111】

なお、上記の説明ではポータルWWWサーバ102は、プロバイダWWWサーバ103とは、分離したものとしていたが、プロバイダWWWサーバ103をポータルWWWサーバ102の位置に置き、そのプロバイダWWWサーバにポータ

ルWWWサーバ102の機能を持たせても良い。

【0112】

また、上記の説明では、所定期間内に所定数のキーワードがクリックされたか否かを判定するために、キーワードクリック日時をもって管理したが、キーワードAクリック日時フィールド21f～キーワードDクリック日時21iの代わりに、キーワードAクリックフラグ～キーワードDクリックフラグをデータベース102aのフィールドとして用意し、例えば、1ヶ月毎に全ユーザについてのこれらのフラグをリセットし、あるキーワードがあるユーザによりクリックされたときに、そのユーザのレコードのそのキーワードに対応するフィールドのフラグをセットするようにしても良い。

【0113】

〔実施形態2〕

実施形態1では、ユーザ情報は、使用者がキーワードを探索する前に図7に示すシーケンスによりポータルWWWサーバ102のデータベース102aに記録するとしたが、実施形態2では、使用者が所定数のキーワードの探索を終了し、クイズへの解答も終了し、クイズに対する解答の正解数が所定数を上回った時点で、使用者に対しユーザ情報の入力进行を求め、それに応じて使用者が入力したユーザ情報をポータルWWWサーバ102のデータベース102aに記録する。実施形態2によれば、使用者が特典を得られないのにユーザ情報をポータルWWWサーバに提供してしまうという事態を防止できるので、キーワード探索を使用者が開始する際のためらいを軽減することができる。

【0114】

実施形態2では、図7に示す動作が行われず、その代わりに、図28に示す動作が行われる。また、ポータルページ201はポータルページ2801に置き換わる。ポータルページ2801はユーザ登録のための文字列201iが除かれている点がポータルページ201と異なる。

【0115】

図28を参照すると、WWWブラウザ108において、ポータルページ2801へハイパーリンクされているオブジェクトがクリックされたり、ポータルペー

ジ 2 8 0 1 の URL が入力されると、WWWブラウザ 1 0 8 は、ポータルWWWサーバ 1 0 2 にポータルページ 2 8 0 1 の要求を送信する（ステップ 2 9 0 1）。ポータルWWWサーバ 1 0 2 は、ポータルページ 2 8 0 1 の要求を受信すると、ユーザ ID、ポータルWWWサーバ 1 0 2 のドメイン名のクッキー（図 1 0（a）に示す。）と共にポータルページ 2 8 0 1 をWWWブラウザ 1 0 8 に送信する（ステップ 2 9 0 2）。WWWブラウザ 1 0 8 は、ポータルページ 2 8 0 1 並びにユーザ ID 及びポータルWWWサーバ 1 0 2 のドメイン名のクッキーを受信すると、ポータルページ 2 8 0 1 を表示すると共に、受信したユーザ ID のクッキーを受信したポータルWWWサーバ 1 0 2 のドメイン名と関連づけてWWWブラウザのハードディスク等の記録媒体（不図示）に例えば図 1 0（b）に示すフォーマットで登録する（ステップ 2 9 0 3）。

【 0 1 1 6 】

また、実施形態 2 では、ポータルWWWサーバは、ステップ 1 6 0 8 で、図 1 7 に示す特典選択ウェブページ 1 7 0 1 を送信する代わりに、図 3 0 に示すようなユーザ情報入力及び特典選択のウェブページ 3 0 0 1 を送信する。ウェブページ 3 0 0 1 は、正解数が所定数以上に達した旨を知らせ、ユーザ情報入力と特典選択を促す文字列 3 0 0 1 a、フォーム 3 0 0 1 b を有する。フォーム 3 0 0 1 b は、図 8 に示すフォーム 8 0 1 a と図 1 7 に示すフォーム 1 7 0 1 b を合わせたものであり、名前を入力するためのテキストボックス 3 0 0 1 c、e-mail アドレスを入力するためのテキストボックス 3 0 0 1 d、住所を入力するためのテキストボックス 3 0 0 1 e、電話番号を入力するためのテキストボックス 3 0 0 1 f、ユーザが特典を選択するためのラジオボタングループ 3 0 0 1 g、隠蔽されて埋め込まれたユーザ ID 3 0 0 1 h、テキストボックスに入力された文字を消去し、全てのラジオボタンの選択を解除するためのリセットボタン 3 0 0 1 i、フォーム 3 0 0 1 b をフォーム 3 0 0 1 b に付加されたフォーム情報であるユーザ情報とユーザ ID と選択されたラジオボタンの ID と共にポータルWWWサーバ 1 0 2 に送信するための送信ボタン 3 0 0 1 j を有する。

【 0 1 1 7 】

実施形態 2 では、ポータルWWWサーバ 1 0 2 は、特典付与処理（ステップ 1

617)で、実施形態1と同様な処理をするだけでなく、フォーム3001bに付随するフォーム情報として送られてきたユーザ情報を基に、データベース102aの送信されてきたユーザIDと同一のユーザIDを有するレコードの名前フィールド21b(図21)、e-mailアドレスフィールド21c、住所フィールド21d、電話番号フィールド21eに送信されてきたそれらの内容を記録する。

【0118】

〔実施形態3〕

WWWブラウザ108の種類によっては、或いは、使用者によるWWWブラウザのオプション設定によっては、WWWブラウザ108はクッキーを記録しない。

【0119】

WWWブラウザ108がクッキーを記録しないと、実施形態1、2を実施することができない。実施形態3は、WWWブラウザ108がクッキーを記録しない場合にも実施可能なものである。

【0120】

実施形態3は、実施形態1を基礎とする。ステップ711(図7)で、ポータルWWWサーバ102は、ウェブページ901(図9)と共にウェブページ3101(図31)もWWWブラウザ108に送信する。WWWブラウザ108は、ウェブページ901と共にウェブページ3101を受信すると、それらを表示する。使用者は、ウェブページ3101により通知されたユーザIDをメモする。或いは、使用者はウェブページ3101のウィンドウを閉じないでおく。

【0121】

図32を参照すると、WWWブラウザ108がクッキーを記録していない場合には、WWWブラウザ108でキーワードAがクリックされると(ステップ1111)、キーワードAクリック処理の要求のみがポータルWWWサーバ102に送信され(ステップ3201)、ユーザIDのクッキーは送信されない。

【0122】

ポータルWWWサーバ102は、ステップ3201で送信されてきたキーワー

ドAクリック処理の要求と共にクッキーが送信されてきていないことを判定すると、キーワード処理（ステップ1113）に移行する前に、ウェブページ3301をWWWブラウザ108に送信する（ステップ3202）。

【0123】

ウェブページ3301は、ユーザIDの入力を促す文字列3301aとユーザID入力用フォーム3301bを有する。ユーザID入力用テキストボックス3301c、テキストボックス3301cに入力された文字列を消去するためのリセットボタン3301d、テキストボックス3301cに入力された文字列を送信するための送信ボタン3301eを有する。

【0124】

ウェブページ3301を受信したWWWブラウザ108がウェブページ3301を表示すると、使用者は、ユーザIDをメモ又は閉じていないウェブページ3101から取得して、テキストボックス3301cに入力し（ステップ3203）、送信ボタン3301eをクリックする（ステップ3303）。送信ボタン3301eがクリックされると、WWWブラウザ108はユーザID入力用フォームをユーザIDと共にポータルWWWサーバ102に送信する（ステップ3304）。ポータルWWWサーバ102は、ユーザIDを受信すると、キーワードAクリック処理を実行する（ステップ1113）。

【0125】

キーワードCをクリックしたとき（図13のステップ1311）やクイズへのリンクをクリックしたとき（図13のステップ1315）にもクッキーが送信されないが、図32に示した処理と同様な処理を行うことにより、ポータルWWWサーバ102はユーザIDを取得し、次の処理に進むことができる。

【0126】

〔実施形態4〕

実施形態3は、WWWブラウザ108がクッキーを記録しない場合にも対応できるように実施形態1を変更したものであるのに対し、実施形態4は、WWWブラウザ108がクッキーを記録しない場合にも対応できるように実施形態2を変更したものである

実施形態3では、ステップ711（図7）で、ポータルWWWサーバ102が、ウェブページ901（図9）と共にウェブページ3101（図31）もWWWブラウザ108に送信するのに対し、実施形態4では、ステップ2902（図29）で、ポータルWWWサーバ102がウェブページ3001（図30）と共にウェブページ3101（図31）も送信する。

【0127】

実施形態2に対する実施形態4の変更点のうち上記の点以外の点は、実施形態1に対する実施形態3の変更点と同一であるので説明は省略する。

【0128】

〔実施形態5〕

実施形態1、2では、クッキーはユーザIDとドメイン名のみのものである。このように、イベントログを、WWWブラウザ108にクッキーとして記録しないで、ポータルWWWサーバ102のデータベース102aに記録することにより、イベントログが使用者により改竄されることを防止することができる。

【0129】

しかし、一人の使用者がクッキーの形でWWWブラウザ108記録されているユーザIDを書き換えて特典を得るための一連の処理を複数回行うことにより、一人の使用者が複数人のために特典を獲得する危険がある。実施形態5はこのような危険を無くすものである。

【0130】

実施形態5では、イベントログをユーザIDを用いないと復号することができない形に暗号化して、クッキーとしてWWWブラウザ108に記録する。例えば、キーワードAクリック日時を、

ClickTimeOfKeyWordA=aocjez83kb

という形のクッキーにして、ステップ1114でポータルWWWサーバ102からWWWブラウザ108に送信する。こうすることによるユーザIDのクッキーを改竄しても、イベントログのクッキーとユーザIDのクッキーとの整合性が取れなくなるので、ユーザIDの改竄をポータルWWWサーバ102で検出することが可能となる。

【0131】

また、イベントログをWWWブラウザ108に記録することにより、ポータルWWWサーバ102で行う、ポイントのカウント等の処理を、WWWブラウザ108上で稼動するJavaScript等のスクリプト、JavaAppletなどのアプレットで行うことも可能となる。

【0132】

〔実施形態6〕

実施形態1乃至4において、ポータルWWWサーバ102がプロバイダと提携しているか、または、一体である場合には、ユーザIDとしてプロバイダにおける使用者の会員IDを使用しても良い。ことに、実施形態6は、実施形態3、4を基礎とした場合にはユーザIDをメモしたりする必要が無くなるので有効である。

【0133】

〔実施形態7〕

実施形態1では、ステップ1114で送信されるキーワードAクリック処理完了通知ページ1201にあるハイパーリンクは、ポータルウェブページ201へのハイパーリンクだけであったが、実施形態7では、図34に示すように、キーワードAクリック処理完了通知ページ1201にあるハイパーリンクとして他の広告主のウェブページへのハイパーリンクを加える。こうすることにより、キーワードを探すたびにポータルウェブページ201に戻る必要が無くなる。また、データベース102aのレコードに記録された各キーワードについてのイベントログを参照することにより、まだ、有効期間内にクリックされていない広告主のホームページへのハイパーリンクのみを設定することが可能になる。

【0134】

〔実施形態8〕

実施形態1乃至7では、使用者がクリックしたキーワードの数が所定数に達した後で、使用者が特典を選択することができるようになる前に、クイズに答えなければならないが、実施形態8においては、このクイズを省略し、使用者がクリックしたキーワードの数が所定数に達した後に、すぐに使用者が特典を選択する

ことができるようにする。

【0135】

〔実施形態9〕

実施形態1乃至8では、使用者がクリックしたキーワードの数が規定の数に達したときに、画一的に使用者はクイズに進めるとしたが、実施形態9では、使用者がクリックしたキーワードの数に応じて、使用者が獲得できる特典の種類を変える。

【0136】

実施形態9では、ステップ1114或いはステップ1314で送信するウェブページを図35に示すようなものにする。使用者がWWWブラウザ108上でリンク文字3501aをクリックしたときには、ステップ1316に進み、使用者がWWWブラウザ108上でリンク文字3501bをクリックしたときには、ステップ1116に進む。また、ステップ1319（図13、16）でポータルWWWサーバ102がWWWブラウザ108に送信するクイズページ1501（図15）は、クリックしたキーワードに応じて変化したものとする。更に、ステップ1608で、ポータルWWWサーバ102がWWWブラウザ108に送信する特典選択ページ1701（図17）も、クリックしたキーワードに応じて変化したものとする。

【0137】

〔実施形態10〕

実施形態1乃至8では、使用者が選択した解答の正解数が規定の数に達したときに、画一的な複数の景品のうち1つの景品を使用者は選択できるとしたが、実施形態10では、正解数に応じて、使用者が獲得できる特典の種類を変える。

【0138】

実施形態10では、ステップ1608で、ポータルWWWサーバ102がWWWブラウザ108に送信する特典選択ページ1701（図17）を、正解数に応じて変化したものとする。

【0139】

〔実施形態11〕

実施形態1乃至10においては、ウェブページ上の所定のキーワードがクリックされたときにイベントログをとり得点を更新するとしたが、ウェブページ上のキーワードの代わりにウェブページ上の図、マーク等がクリックされたときにイベントログをとり得点を更新するようにしてもよい。

【0140】

本発明においては、キーワードの文字列、キーワードに相当する図、キーワードに相当するマーク等を総称して目的オブジェクトと称する。

【0141】

〔実施形態12〕

実施形態1乃至11においては、ユーザ情報は、特典を付与する際の宛先等に使われるのみであったが、複数人のユーザ情報の集計をとって広告効果、消費者趣向等を知る上での資料とすることもできる。この際、ユーザ情報として、性別、年代、趣味等を追加しても良い。

【0142】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、広告主、広告サイト、閲覧者である使用者、プロバイダは下記のメリットを享受することができる。

【0143】

広告主にとっては、広告サイトにキーワードを提示するだけで良く、広告に必要な奇抜なバナーやマーク、絵を自ら作成する必要がなく、広告作成のコストを低減できる。

【0144】

また、閲覧者がキーワード探索に参加することで、独自ホームページの中をくまなく閲覧者にみてもらえるので、広告効果が絶大である。

【0145】

広告サイトでは、特典を目当てに閲覧者が積極的に広告を見ってくれるので、広告媒体としての価値が増大するため、広告料を高め設定でき広告収入の増大につながる。

【0146】

閲覧者はゲーム感覚で楽しく広告主のホームウェブページを探してキーワードを見つける楽しみがあり、さらに、キーワードを全て見つければ、特典が得られる。

【 0 1 4 7 】

本広告サイトと提携または本広告サイトを運営しているプロバイダは、接続料の割引などの特典を提供することにより加入者を獲得することができる。従って、シェア拡大につながる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施形態による広告主ウェブページでのキーワード探索による特典付与方法が実施されるインターネット及びインターネットに接続されるインターネット機器を示す図である。

【図 2】

本発明の実施形態 1 による図 1 に示すポータル WWW サーバのホームウェブページであるポータルウェブページの表示画面を示す図である。

【図 3】

本発明の実施形態 1 による図 1 に示す広告主 A の WWW サーバ内のウェブページ構成例を示す図である。

【図 4】

本発明の実施形態 1 による図 1 に示す広告主 B の WWW サーバ内のウェブページ構成例を示す図である。

【図 5】

本発明の実施形態 1 による図 1 に示す広告主 C の WWW サーバ内のウェブページ構成例を示す図である。

【図 6】

本発明の実施形態 1 による図 1 に示す広告主 D の WWW サーバ内のウェブページ構成例を示す図である。

【図 7】

本発明の実施形態 1 のユーザ情報を登録するときの動作を説明するためのシー

ケンス図である。

【図 8】

本発明の実施形態 1 によるユーザ登録用ウェブページを示す図である。

【図 9】

本発明の実施形態 1 による登録通知用ウェブページを示す図である。

【図 1 0】

(a) は、本発明の実施形態による登録通知用ウェブページと共に送信されるクッキーの内容を示す図であり、(b) は本発明の実施形態による WWW ブラウザにより登録されるクッキーの内容を示す図である。

【図 1 1】

本発明の実施形態 1 による広告主 A のホームウェブページから使用者がキーワードを検索するときの動作を説明するためのシーケンス図である。

【図 1 2】

本発明の実施形態 1 による図 1 1 に示すステップ 1 1 1 4 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 1 3】

本発明の実施形態 1 による広告主 C のホームウェブページから使用者がキーワードを検索するときの動作を説明するためのシーケンス図である。

【図 1 4】

本発明の実施形態 1 による図 1 3 に示すステップ 1 3 1 4 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 1 5】

本発明の実施形態 1 による図 1 3 のステップ 1 3 1 9 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 1 6】

本発明の実施形態 1 によるクイズを出題し、正解数が所定数に達した場合の動作を説明するためのシーケンス図である。

【図 1 7】

本発明の実施形態 1 による図 1 6 のステップ 1 6 0 8 で送信されるウェブペー

ジの表示画面を示す図である。

【図 1 8】

本発明の実施形態 1 による図 1 6 のステップ 1 6 1 8 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 1 9】

本発明の実施形態 1 によるクイズを出題し、正解数が所定数に達しない場合の動作を説明するためのシーケンス図である。

【図 2 0】

本発明の実施形態 1 による図 1 9 のステップ 1 9 0 1 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 2 1】

本発明の実施形態 1 による図 1 のデータベース 1 0 2 a のレコード構成とその初期値を示す図である。

【図 2 2】

本発明の実施形態 1 による図 1 のデータベース 1 0 2 a のレコード構成とその第 1 の経過値を示す図である。

【図 2 3】

本発明の実施形態 1 による図 1 のデータベース 1 0 2 a のレコード構成とその第 2 の経過値を示す図である。

【図 2 4】

本発明の実施形態 1 による図 1 のデータベース 1 0 2 a のレコード構成とその第 3 の経過値を示す図である。

【図 2 5】

本発明の実施形態 1 による図 1 のデータベース 1 0 2 a のレコード構成の第 1 の変形例を示す図である。

【図 2 6】

本発明の実施形態 1 による図 1 のデータベース 1 0 2 a のレコード構成の第 2 の変形例を示す図である。

【図 2 7】

本発明の実施形態 1 による図 1 に示すデータベース 1 0 2 b のレコード構成を示す図である。

【図 2 8】

本発明の実施形態 2 による図 1 に示すポータル WWW サーバのホームウェブページであるポータルウェブページの表示画面を示す図である。

【図 2 9】

本発明の実施形態 2 によるポータルページ要求の送信と、それに対するポータルページの送信があるときの動作を説明するためのシーケンス図である。

【図 3 0】

本発明の実施形態 2 による図 1 6 のステップ 1 6 0 8 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 3 1】

本発明の実施形態 3 による図 7 のステップ 7 1 1 でウェブページ 9 0 1 と共に送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 3 2】

本発明の実施形態 3 によるキーワード A がクリックされてからキーワード A クリック処理が開始されるまでの動作を示すシーケンス図である。

【図 3 3】

本発明の実施形態 3 による図 3 2 のステップ 3 2 0 2 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 3 4】

本発明の実施形態 7 による図 1 1 に示すステップ 1 1 1 4 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【図 3 5】

本発明の実施形態 9 による図 1 1 のステップ 1 1 1 4 又は図 1 3 のステップ 1 3 1 4 で送信されるウェブページの表示画面を示す図である。

【符号の説明】

1 0 1 インターネット

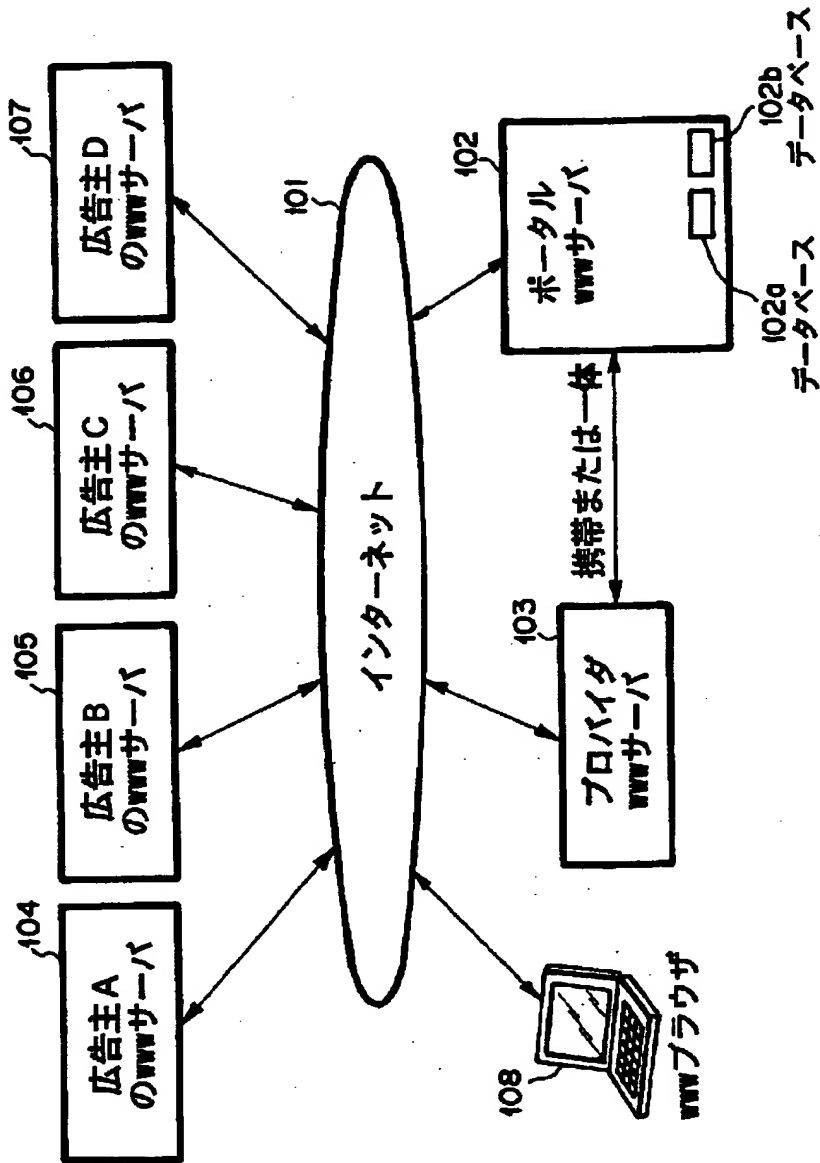
1 0 2 ポータル WWW サーバ

- 103 プロバイダWWWサーバ
- 104 広告主AのWWWサーバ
- 105 広告主BのWWWサーバ
- 106 広告主CのWWWサーバ
- 107 広告主DのWWWサーバ
- 108 WWWブラウザ
- 201 ポータルウェブページ
- 201a~201d 広告バナー
- 201e~201h キーワード

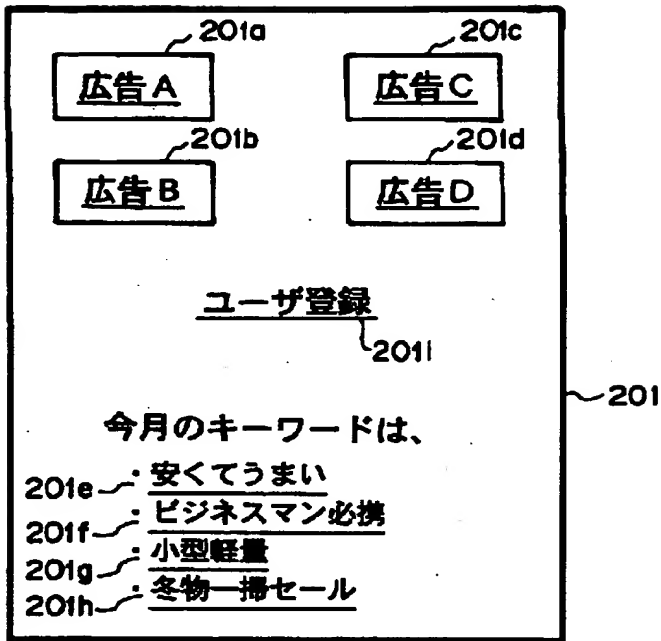
【書類名】

図面

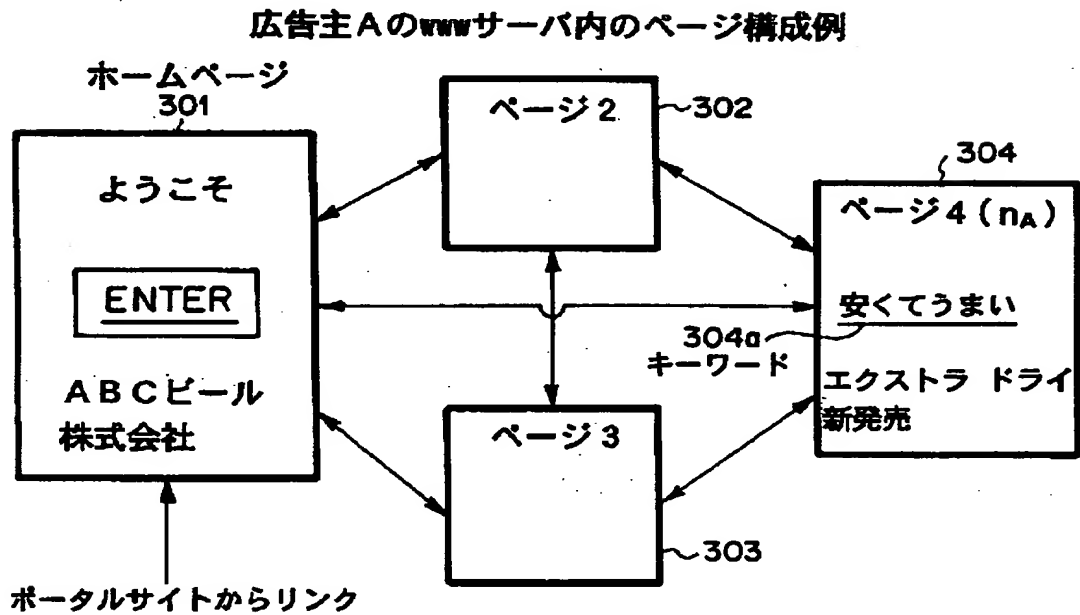
【図 1】



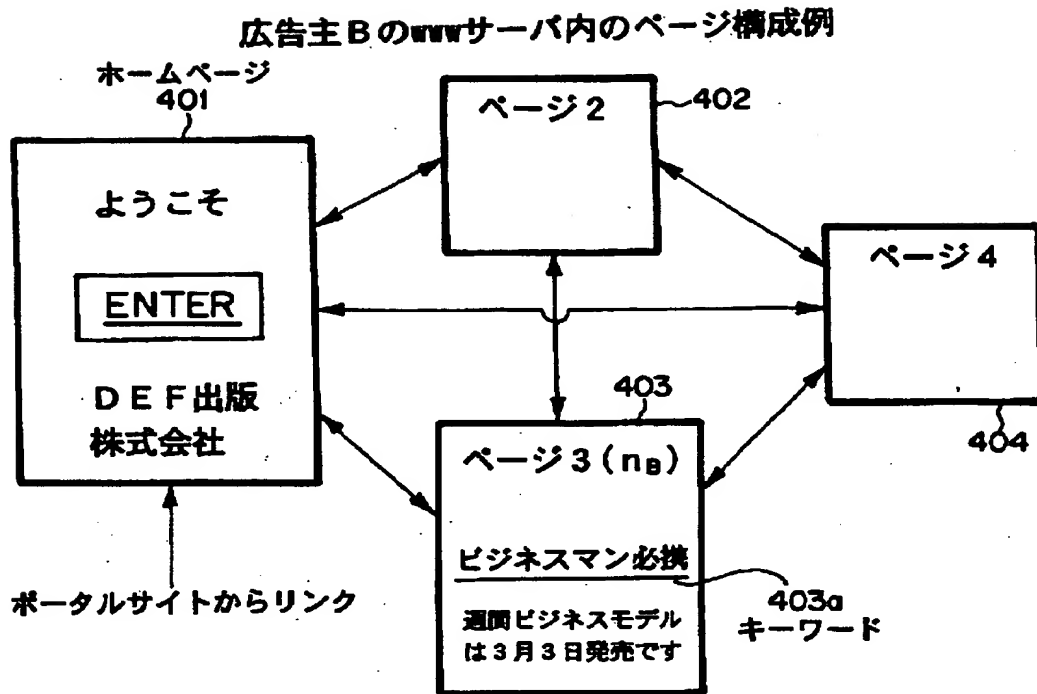
【図2】



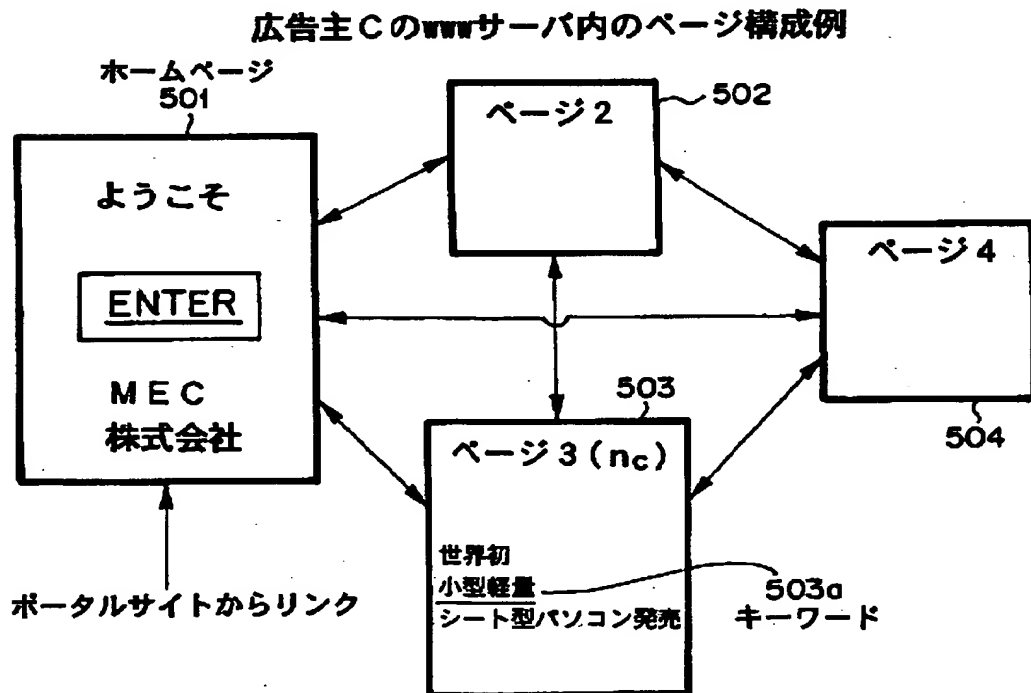
【図3】



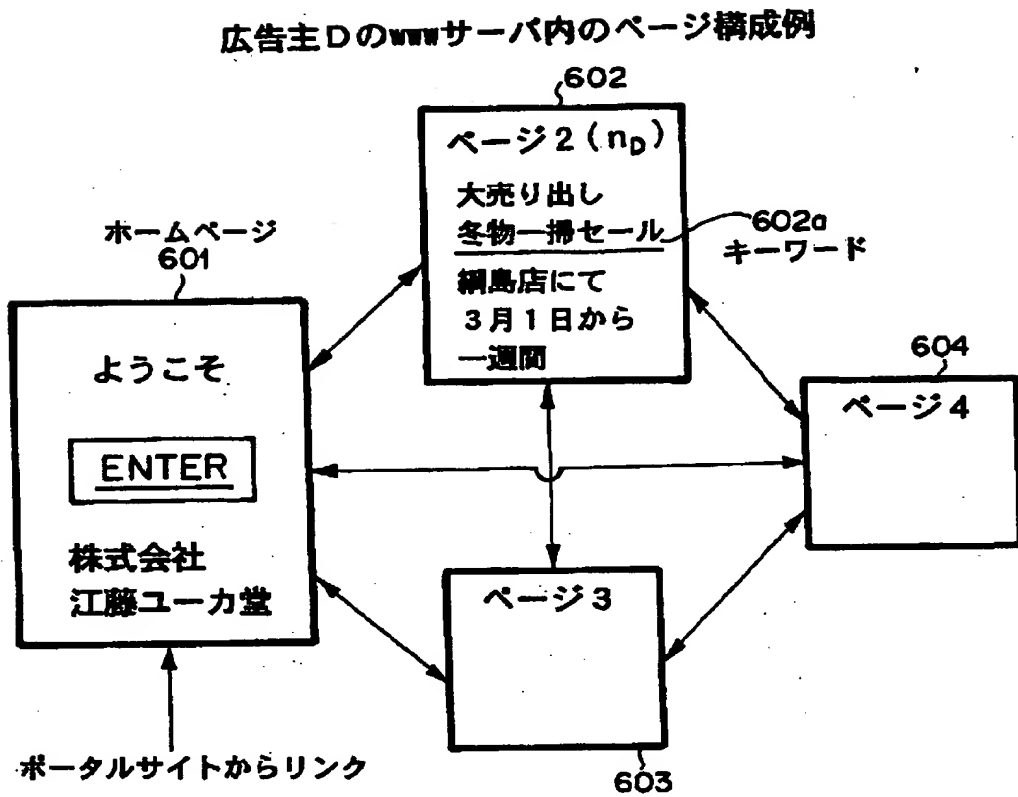
【図4】



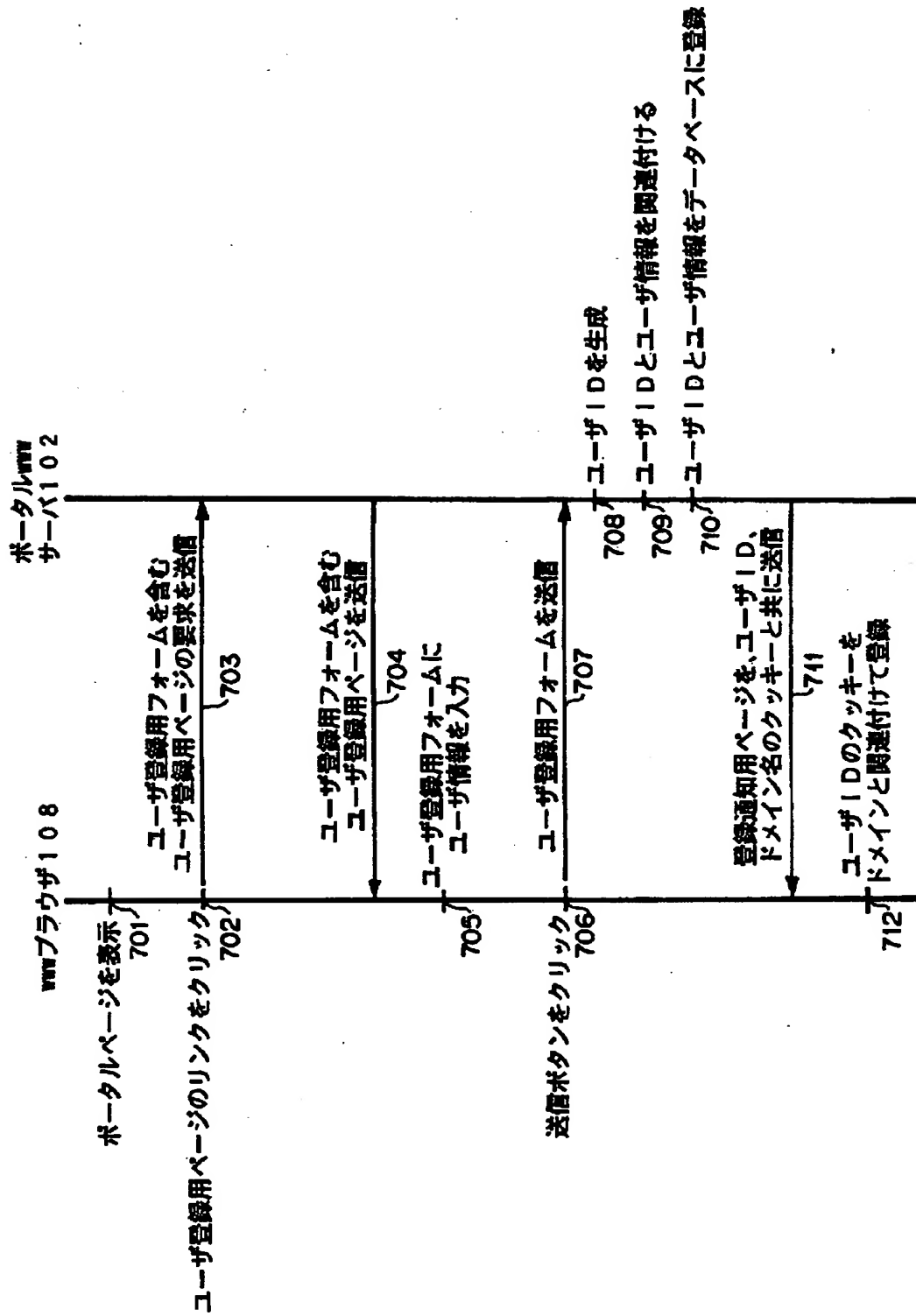
【図5】



【図6】



【図 7】



【図8】

ユーザ登録用ページ
801

ユーザ登録用フォーム
801a

お名前

e-mailアドレス

住所

電話番号

【図9】

登録通知用ページ
901

お客様の登録が完了しました

お名前：△△△△

e-mailアドレス：△△△@△△.△△

住所：△△△

電話番号：△△△-△△△-△△△△

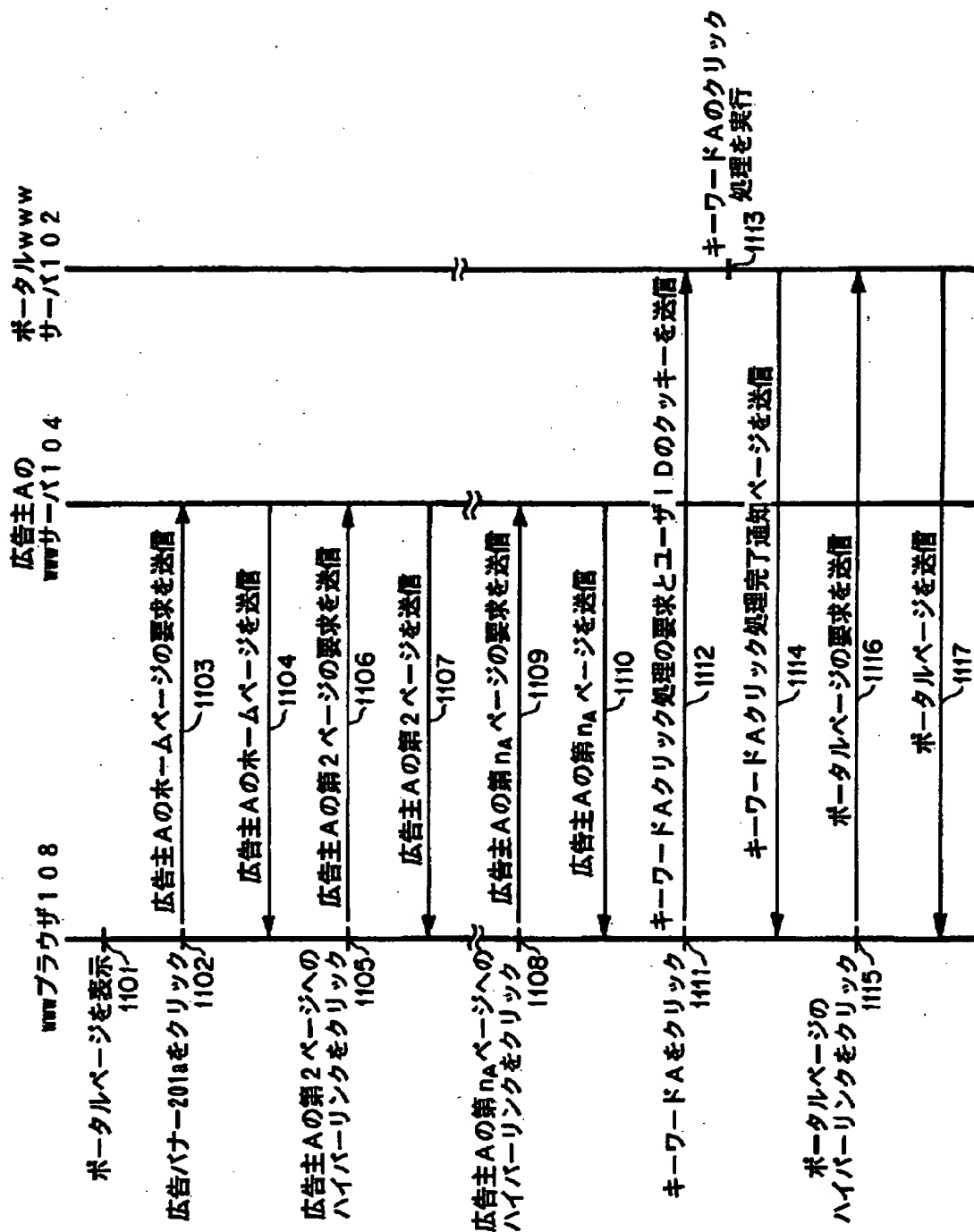
ポータルページに戻るには、下の
リンクをクリックして下さい

ポータルA

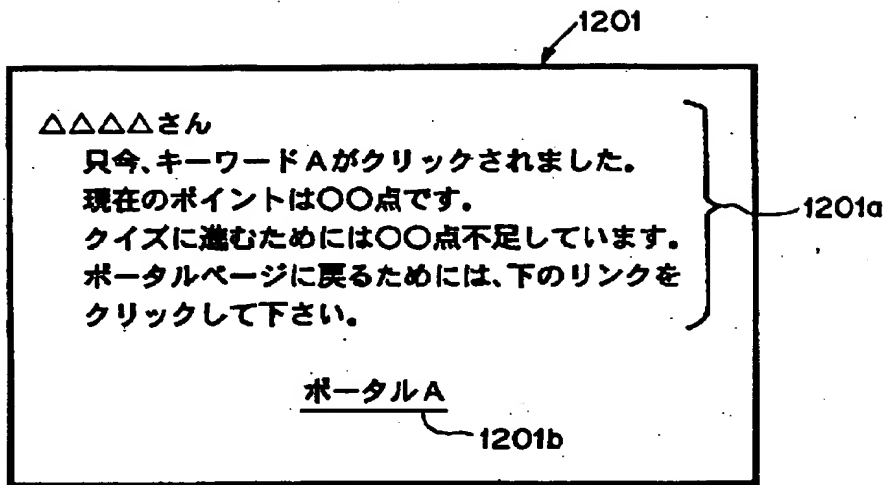
【図10】

- 登録通知用ページと共に送信されるクッキー
- (a) UID=12345; domain=www.potal-a.co.jp
- wwwブラウザにより登録されるクッキー
- (b) www.potal-a.co.jp UID 12345

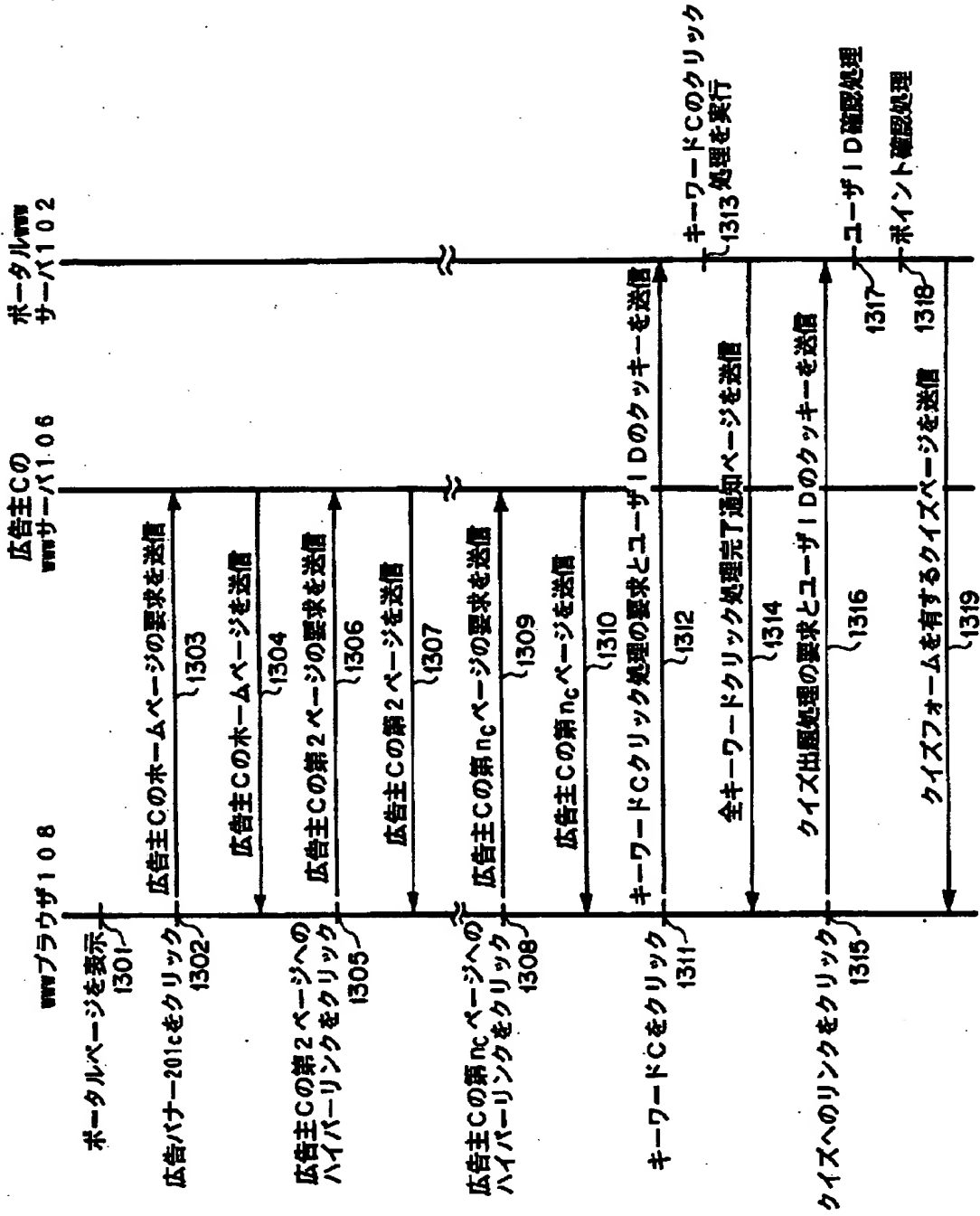
【図 11】



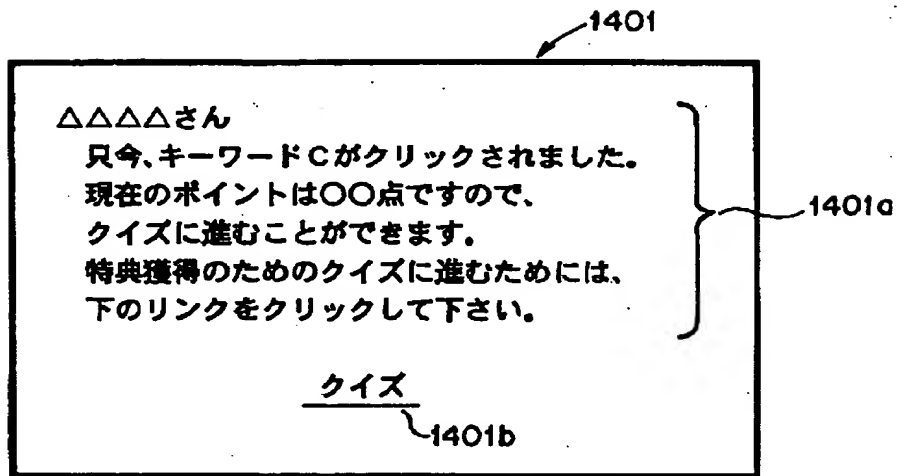
【図12】



【図 13】



【図14】



【図15】

1501

△△△△さん
 下記のクイズの答えを選択してから
 送信ボタンを押して下さい

クイズフォーム
 1501a

QA、△△△△△△△
 ●△△△
 ○△△△
 ○△△△

} 1501b

QB、△△△△△△△
 ●△△△
 ○△△△
 ○△△△

} 1501c

QC、△△△△△△△
 ●△△△
 ○△△△
 ○△△△

} 1501d

QD、△△△△△△△
 ●△△△
 ○△△△
 ○△△△

} 1501e

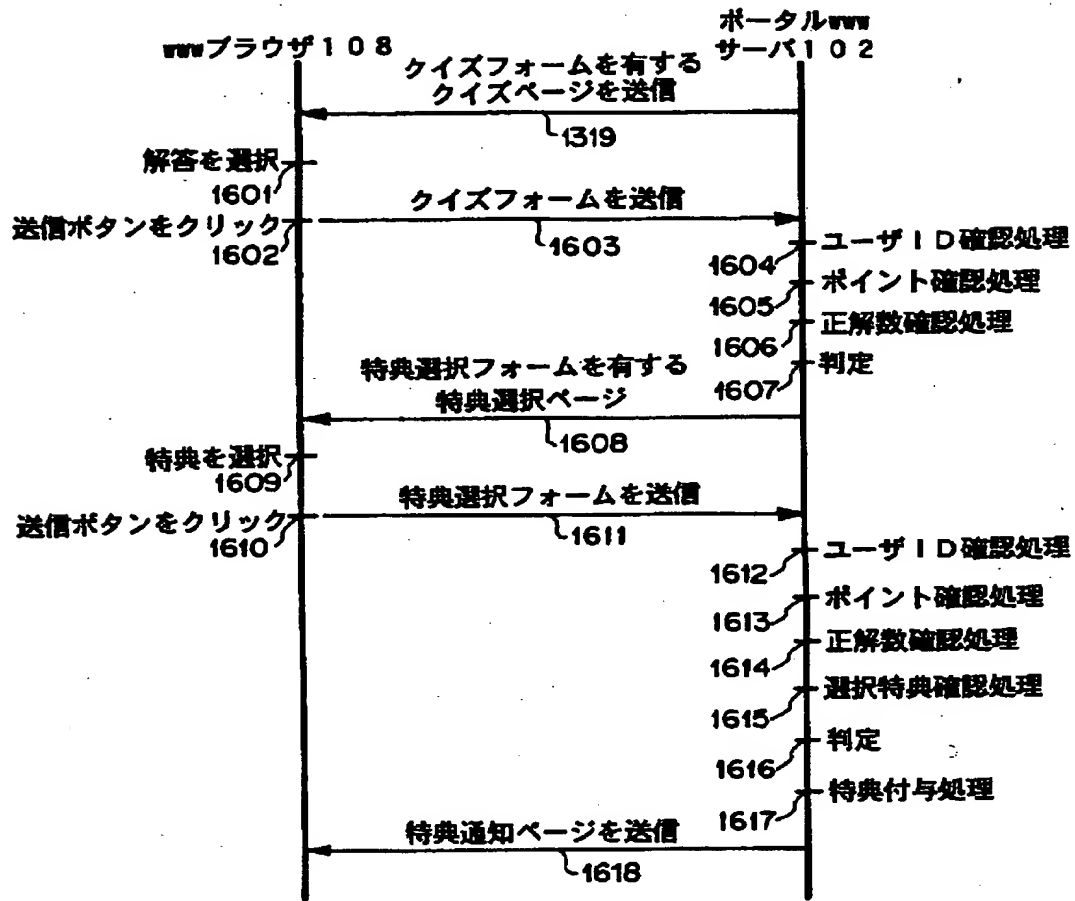
1501g 1501h

リセット

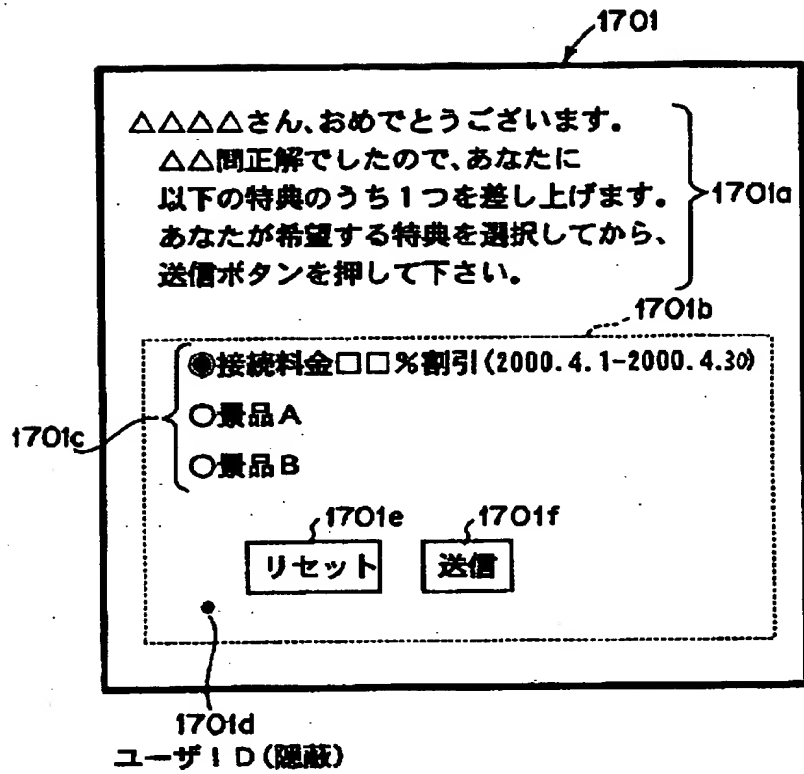
送信

1501f
 ユーザID(隠蔽)

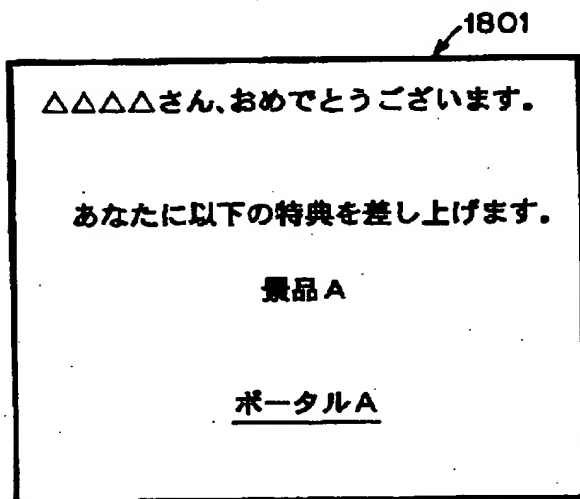
【図 16】



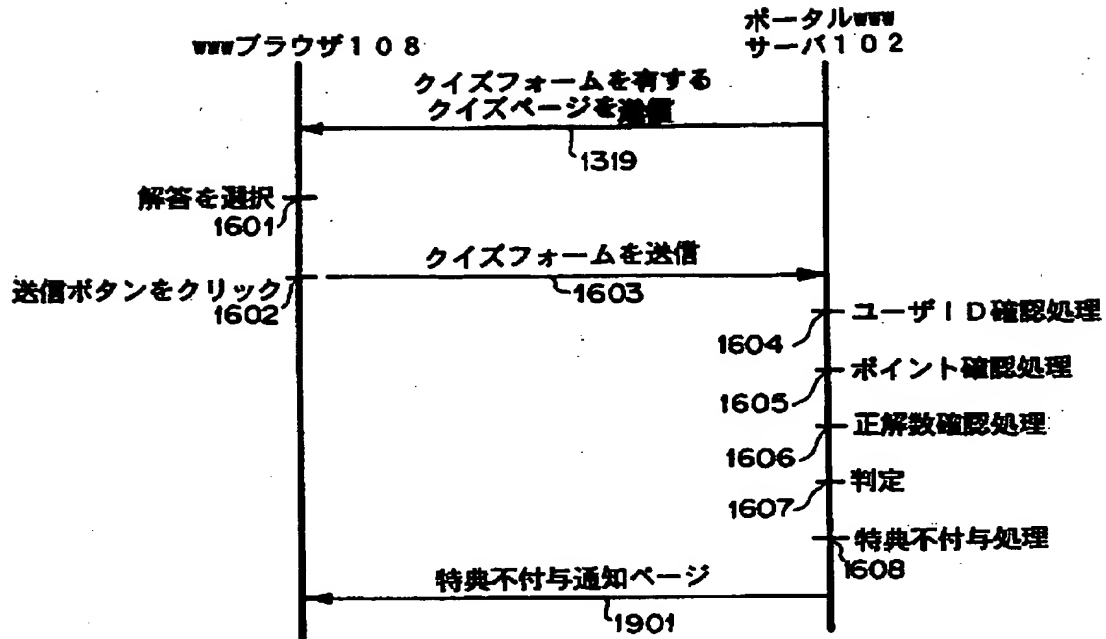
【図 17】



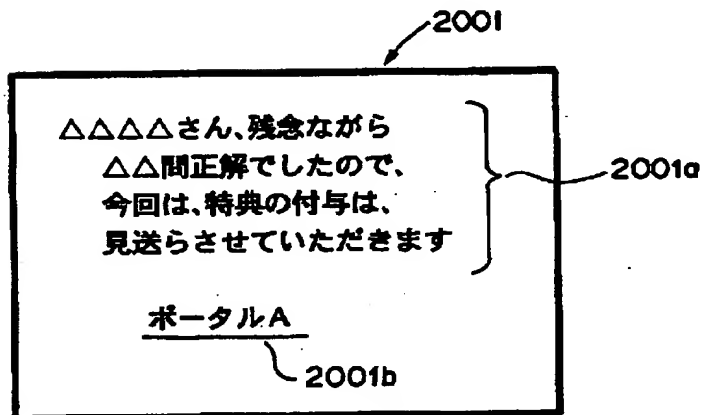
【図 18】



【図19】



【図20】



【図21】

21a	ユーザID	△△△△
21b	名前	△△△△
21c	e-mailアドレス	△△△@△△.△△
21d	住所	△△△
21e	電話番号	△△△-△△△-△△△△
21f	キーワードAクリック日時	0000.00.00:00:00
21g	キーワードBクリック日時	0000.00.00:00:00
21h	キーワードCクリック日時	0000.00.00:00:00
21i	キーワードDクリック日時	0000.00.00:00:00

【図22】

21a	ユーザID	△△△△
21b	名前	△△△△
21c	e-mailアドレス	△△△@△△.△△
21d	住所	△△△
21e	電話番号	△△△-△△△-△△△△
21f	キーワードAクリック日時	2000.03.01:21:30
21g	キーワードBクリック日時	0000.00.00:00:00
21h	キーワードCクリック日時	0000.00.00:00:00
21i	キーワードDクリック日時	0000.00.00:00:00

【図 2 3】

21a	ユーザID	△△△△
21b	名前	△△△△
21c	e-mailアドレス	△△△@△△.△△
21d	住所	△△△
21e	電話番号	△△△-△△△-△△△△
21f	キーワードAクリック日時	2000.03.01:21:30
21g	キーワードBクリック日時	2000.03.01:21:36
21h	キーワードCクリック日時	0000.00.00:00:00
21i	キーワードDクリック日時	2000.03.01:21:41

【図 2 4】

21a	ユーザID	△△△△
21b	名前	△△△△
21c	e-mailアドレス	△△△@△△.△△
21d	住所	△△△
21e	電話番号	△△△-△△△-△△△△
21f	キーワードAクリック日時	2000.03.01:21:30
21g	キーワードBクリック日時	2000.03.01:21:36
21h	キーワードCクリック日時	2000.03.01:21:48
21i	キーワードDクリック日時	2000.03.01:21:41

【図 25】

21a	ユーザID	△△△△
21b	名前	△△△△
21c	e-mailアドレス	△△△@△△.△△
21d	住所	△△△
21e	電話番号	△△△-△△△-△△△△
21f	キーワードAクリック日時	2000.03.01:21:30
21g	キーワードBクリック日時	2000.03.01:21:36
21h	キーワードCクリック日時	2000.03.01:21:48
21i	キーワードDクリック日時	2000.03.01:21:41
21j	ポイント確認日時	2000.03.01:21:50

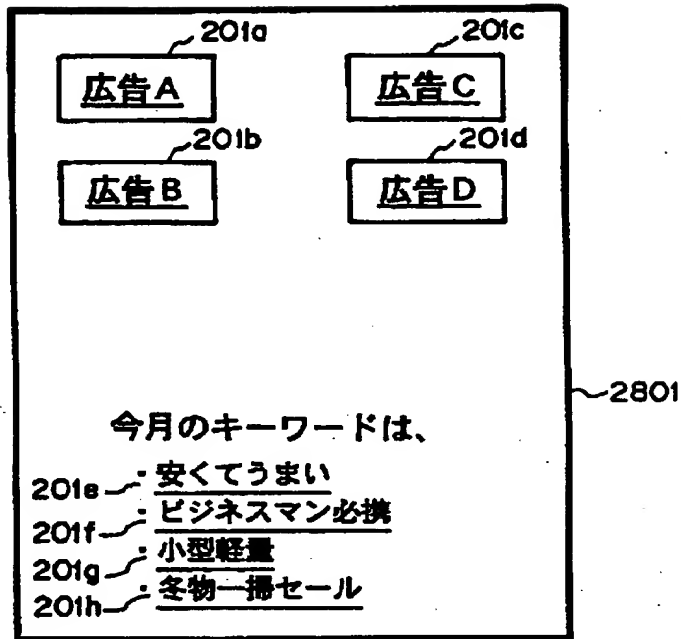
【図 26】

21a	ユーザID	△△△△
21b	名前	△△△△
21c	e-mailアドレス	△△△@△△.△△
21d	住所	△△△
21e	電話番号	△△△-△△△-△△△△
21f	キーワードAクリック日時	2000.03.01:21:30
21g	キーワードBクリック日時	2000.03.01:21:36
21h	キーワードCクリック日時	2000.03.01:21:48
21i	キーワードDクリック日時	2000.03.01:21:41
21k	正解数確認日時	2000.03.01:21:55

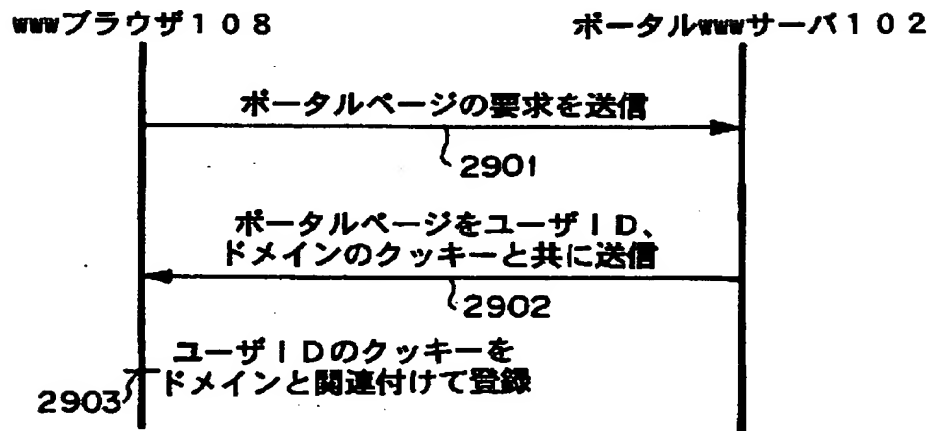
【図 27】

27a	ユーザID	△△△△
27b	特典	△△△△

【図 28】



【図 29】



【図 30】

3001

△△△△さん、おめでとうございます。
 △△問正解でしたので、あなたに
 以下の特典のうち1つを差し上げます。
 あなたのお名前、住所などを入力の上
 あなたが希望する特典を選択してから、
 送信ボタンを押して下さい。

3001a
 3001b

お名前	<input type="text"/>	3001c
e-mailアドレス	<input type="text"/>	3001d
住所	<input type="text"/>	3001e
電話番号	<input type="text"/>	3001f

●接続料金□□%割引(2000.4.1-2000.4.30)

○景品A

○景品B

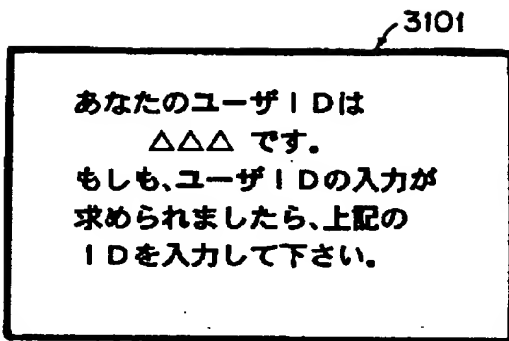
3001i

3001j

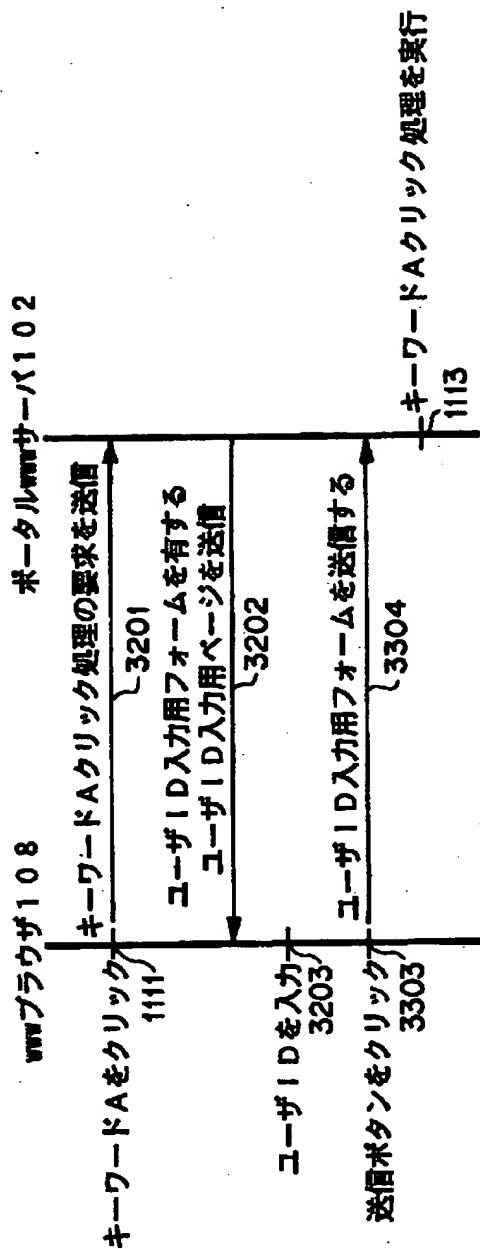
3001g

3001h
 ユーザID(隠蔽)

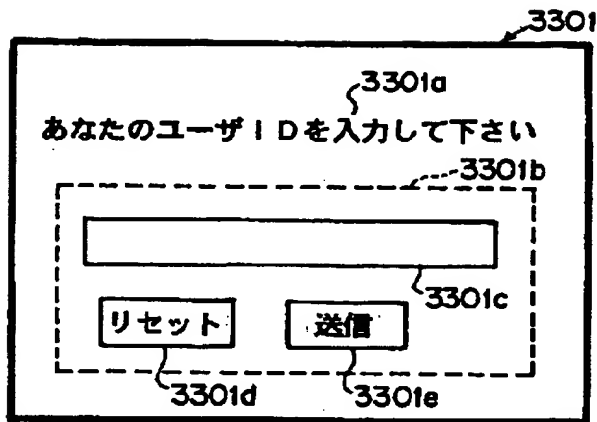
【図 3 1】



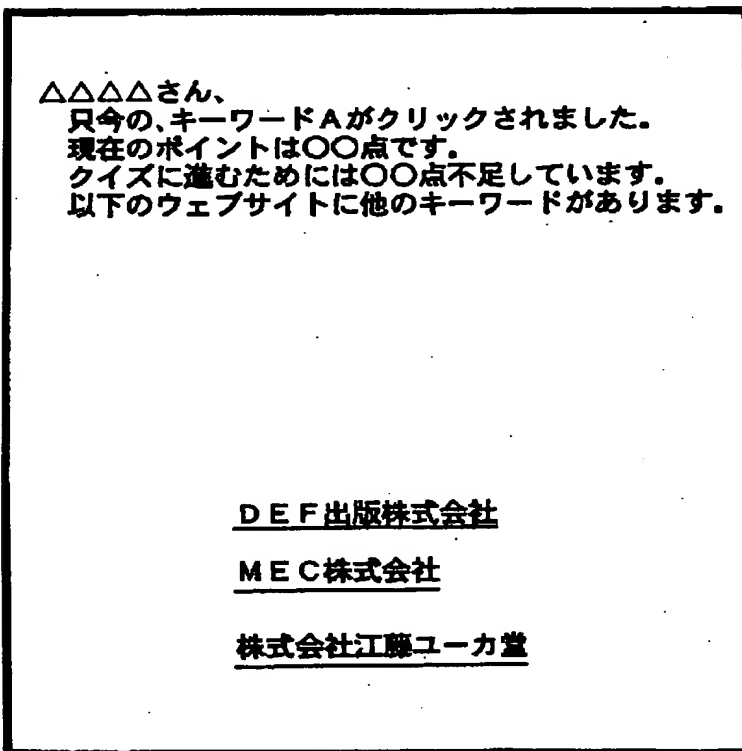
【図 3 2】



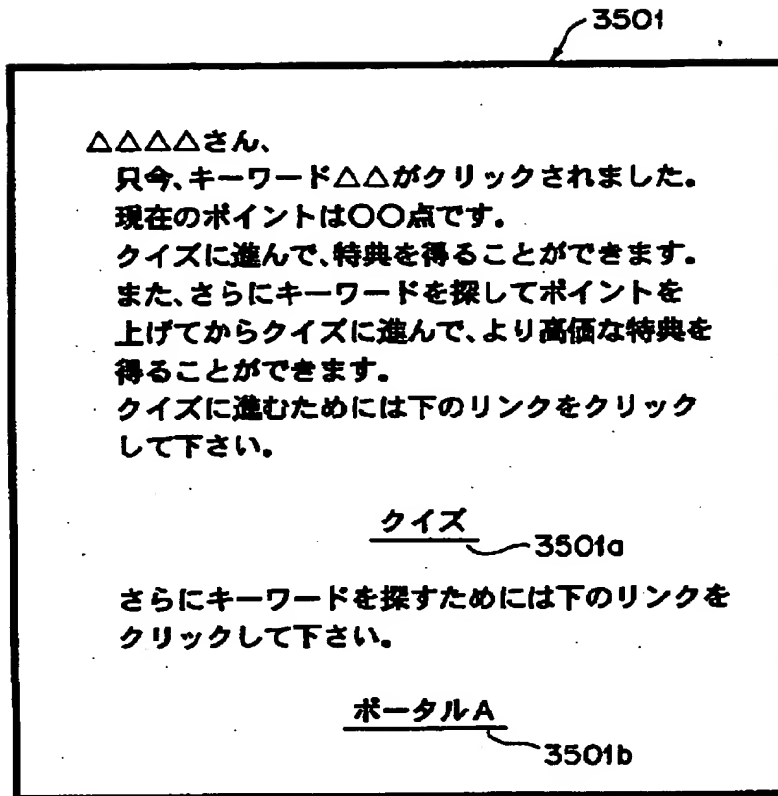
【図33】



【図34】



【図 35】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ウェブページ上での広告の効果をあげるための、ウェブページでのオブジェクト選択による特典付与方法を提供する。

【解決手段】 広告主AのWWWサーバ104、広告主bのWWWサーバ105、広告主CのWWWサーバ106、広告主DのWWWサーバ107により提供されるウェブページにある所定のキーワードがWWWブラウザ108でクリックされたならば、ポータルWWWサーバ102においてポイントを加点する。ポイントが所定の値になったならば、ポータルWWWサーバ102はWWWブラウザ108にクイズのウェブページを送信する。WWWブラウザ108上での解答の正解数が所定数以上ならば、ポータルWWWサーバ102は特典付与処理を開始する。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日 1990年 8月29日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名 日本電気株式会社